

横須賀俱樂部 乃歷史

25

JA1 YBQ



目 次

昭和28年	1	10-ジ
昭和29年	8	10-ジ
昭和30年	10	10-ジ
昭和31年	11	10-ジ
昭和32年	11	10-ジ
昭和33年	16	10-ジ
昭和34年	18	10-ジ
昭和35年	19	10-ジ
昭和36年	19	10-ジ
昭和37年	20	10-ジ
昭和38年	21	10-ジ
昭和39年	23	10-ジ
昭和40年	28	10-ジ
昭和41年	31	10-ジ
昭和42年	33	10-ジ
昭和43年	34	10-ジ
昭和44年	34	10-ジ
昭和45年	34	10-ジ
昭和46年	35	10-ジ
昭和47年	38	10-ジ
昭和48年	41	10-ジ
昭和49年	43	10-ジ
昭和50年	46	10-ジ
昭和51年	49	10-ジ
昭和52年	54	10-ジ
昭和53年	57	10-ジ
参考文献、その他	62	10-ジ

表紙について.

JARLに登録の名称は.

「横須賀クラブ」です。

よろしくお願いいたします。

序 文

昭和51年5月22日(土) 横須賀クラブのミーティングにJAI BIR 赤木氏と
むかえて盛大に行なわれました。JAI BIR氏は横須賀クラブの大先輩であり、かつ
てサイクリングの1957~1958年にVHFで大活躍したOMである。
当時東京方面の局は50MHzで、VK、ZL等のVHF DX局とQSOするの
に、JAI BIR氏がQSOできなくなると全廃あきらめたいというくらい有名になってい
たのであります。この当時のお話しは、『アマチュア無線のあゆみ』を参照されたい。

赤木氏とこの日におよびしのは、実は前から横須賀クラブの経緯はいつか、
横須賀クラブの昔の経緯はどんなことをやったのか、とにかく、OM諸氏に聞いて
もらって話をきかせる人が多い事にならざるを得ない。そこで、先生、ない限りをりし
ばりどうしようかと考えた。やがて、なんのことはない現在健在のOM諸氏に当
時の様子を聞いて保存しておけば、これからのニューカマー達に当時のことを読んで
もらうという発案に至る。そして、理事会でそのわけを認めてもらい、明5月23日
JRI DXE 西村氏宅をお借りしてOMに集まってもらい、いろいろとお話しをうか
がうことになった。当日参加された方々は、

JAI IE、JAI BIR、JAI OG、JAI EHC、JAI HAU、

JAI LSS、JEI NME、JRI DXE、JFI EBH 等です。

さて、この様なFBな場をもつて、昭和51年度中にこの横須賀クラブの歴史を、
定成出来なかった事を、なにはともあれ少々の不届のいふ所だ、全責任をわけて、
クラブ員、当日集まっていたOM諸氏、また、資料を提供していただいたOM
諸氏におわびと感謝をいたします。

また、すでにこの世におられない JAI EV 故 遠見 新 氏の最初(開局当時)の
から、最近までの無線局の資料を JAI BIR 赤木 OMより家族の方々のおゆるしを
いただき当時、昭和28年頃の JAI EV 局の開局当時が手に取るように解かります。
亡くなられた、故 遠見 先生には心より、ごめいふくをお祈りいたします。

昭和54年2月23日

JARL 横須賀クラブ

会長 金子 勲

JAI HAU

祝 辞

JARL 横須賀クラブの創立25周年に当り、心から敬意を申し上げます。皆様には、永年にわたり、アマチュア無線に御参臨のことと心からの御意を表する次第です。

今日のアマチュア無線について考えてみますと、日本はもとより世界各国においても無線技術の進歩というものがあらゆる面でわれわれに影響を与え、そこから更に新しい試みが生まれてまいります。日本においても、数の増加のみに留まらず意欲的な実験に取り組み自己訓練に努めるアマチュアも少なくありません。特に横須賀クラブでは、VHF/UHFの開港に有名な方々もあられます。しかし現状は、それらの方々がその評価を十分に受けているとは必ずしも言えず、アマチュア無線に熱意する者すべてにとって課題として対応して行かなくてはならないものがございます。

すでに御存じのことでしょうが、来年(1979年)は、世界無線通信主管方会議(WARC-G)がスイスのジュネーブで6週間にもわたり開催され、アマチュア無線をも含む無線通信に使われている周波数の割り当てについて、新しい観点から検討が加えられ、再配分が行われることになっており、特にUHF、SHF帯の去就が問題です。

JARLとしては、アマチュア無線業務にとって少しでも有利に運ぶよう活動を行っています。ぜひ、皆様方も他の多くの方々にアマチュア無線をより正しく理解して頂くためにご協力を切にお願いたします。

貴クラブの正史に重みを増し、地域でのアマチュア無線活動に留らず、すべてのアマチュア無線関係者にその影響を及ぼす活動をご期待申し上げ、一層のご発展をお祈り申し上げます。次集でございます。

昭和53年4月9日

社団法人 日本アマチュア無線連盟

会長 原 昌三

JALAN

歴史の意義について

今を去る数千年の昔、中国の大陸に文明が発達して今日アジアの一島国である我、日本に大陸の文明が伝わって来て日本独自の文化が栄えた事は皆さんすでに御存じでしょう。その日本文化の源泉である中国の古代文明が今日私達現代人がはっきりと、どの様な文化でどの様な生活をして、どの様な戦争をし、どんな人々が王位についたかなど、あごやかに私達が知る事が出来ます。いったいこれは大変おどろくべき事実ではありませんか？　なんで、こんな昔の事が解かるのかと云えば答えは簡単、中国では、かの有名な孔子により春秋時代、それ以降、大歴史家、司馬遷により古代中国から前100年頃に至る中国の通史を書いている。しかも、この稿纂に着手した前108年から数えて16年を要した大事業であったという、これが中国を代表する歴史の名著『史記』であるそうだ。つまり当時は竹の表面に字を書いたもので大変な教になったのだろうと思われれます。また、今日のタンパクの利用されているのは、もとと云えばこの様な古い古い先代なのかも知れませんが、なぜ、この様な事を書いたのかと云うと、史書というものは後の人々に対する今の正しい姿を伝える事だと私は思う、よってこれからは大型コンピュータなどによって記録されていくのだからというのが我々BQの活動がコンピュータに記録されるにはこの元になる原稿は作っておかなければならぬのでここにクラブの正史書（ちょっとオーバーかな？）“クラブのあゆみ”でも残しておこうと云う事になったのであります。

さて、話はずっと現代にもどって、S26年、日本が太平洋戦争に敗れて大混乱し、戦後モヤモヤあちついて日本とアメリカが講和条約を結んで後、それまで日本のアマチュア無線再開を望んでいた我々HAM界の努力が実り電波法が施行されオー一回のHAM国試が行われ、戦後初のJAのHAM誕生となるわけですが、このHAMの事情は、JARL発行のアマチュア無線のあゆみを見てもらうことにして、いよいよ本題のわが橋須賀市及び三浦半島地域のHAM活動及びSIBL活動等について、これからお話ししていかなければならない。このS27年～S52年のわずか25年間の間にHAM界も電気通信の発達と共に日進月歩その変遷ぶりにはただただ、おどろくばかりでしょう！

橋須賀市内及び三浦半島地域において戦後オーに電波を貸したOM（この場合実際に電波を発射しなくてもテスト電波のみでもよい、一番最初に免許がおりた人とさす。）は誰だろうか？　YBQは、いつ、どのようなメンバーで出たのか？　どのような活動をしていったのか？　etc. 若いHAMには興味ある事だと思われるので記録に届けておきたいと思う、まさか中国の前出の司馬遷の様な大史書になることは、よもやないのだからあまり期待されなくても構いません。但し、少生の現在記録したものはあくまでも真実にもとづいた正しい記録にだけはしておきたいと思うので将来引きつづき橋須賀クラブが残っていたらば次の人にさらにこの内容が正確さと充実するもの

には同様は、また、これと読むはOM諸氏においてはより多くの助
言と資料の提供をようしくお願いいたします。

de. JAI HAU.

金子 勲

昭和28年（1953年）

横須賀市内でオIに免許されたハムは JAI DT 氏と思われれます。
次いで JAI EH、JAI ES、JAI II 各氏と続くのであります。
昭和28年頃に免許されているはずであります。幸い当所の横須賀地
域のハム活動は、先輩たちの努力によって横須賀クラブ結成という
事実があり当時の資料と VOY 発行責任者でありました JAI OG 氏
より VOY 創刊号が手に入りましたので、この内容より当所の様子
を見てみましょう。

VOY 創刊号より

御挨拶として初代会長になられた JAI ES 坂元 弘 氏の言葉

「今回熱心な無給アマチュアの諸氏が相集ひ、横須賀三浦地区の
クラブ組織を結成し、今又、ここに此の創刊号を発行するに至
った事は誠に喜びにたえない事と思ひます。今後、益々此のク
ラブを発展させ、無給アマチュアの喜びを分かち合おうとありま
せんか。

如何に高度の技術と研って居る人でも案外簡単な事を知らな
いで居る事は度々あるものです。お互い技術の交換及び親睦と
計り空に於ても地上に於ても親しい交流を続けて行きませう。」

原文のまま。

というわけで、VOY 創刊号オI 頁から始まります。ところで、
VOY の名付け親はだれだったのでしょうか？ -----。

当クラブの結成は、VOY 創刊号には書かれておらず不明なので、
JAI OG 石黒氏、JAI II 中野氏、諸氏に結成年月日をたずねたが、
はっきりした日は解からず、昭和28年12月に結成された事は確実と
のことであります。よって、このクラブのあけみでは、

当クラブの 結成 は、

昭和28年 です。

創刊号に本年度役員と云うふうになっている。これは S.28年も、
おしせまつた頃に結成されたのだから、おそらく29年度役員という
ことであらうにちがいない。

会長	JAI ES	坂元 弘
会計	JAI EH	川島 宜夫
交渉	JAI AFX	生田 和美
編集	JAI OG	石黒 忠久

顧問 石田 弘吉

クラブ員のメンバーを紹介しておきます（当時のまま）

JAI DT	栗林 章	横須賀市池上 3610
JAI EH	川島 宣夫	" 上町 4-93
JAI ES	坂元 弘	" 深田台 74
JAI II	中野 昌男	" 大津 856
JAI IV	逸見 新	" 浦郷 1-56
JAI JU	藏並 新	" 大津 1013
JAI KH	田野 弘三	" 荒水立花荘 1 寮 1 号
JAI OG	石黒 忠久	三浦郡葉山町堀の内 1866
JAI OI	佐藤 誠	横須賀市三春町 1-21
JAI SP	鈴木 幹雄	三浦郡葉山町堀の内 368
JAI AFX	生田 和美	横須賀市若松町 2-10
JAI AFY	奥村 進	" 上町 2-7
	牧野 重隆	" 不入斗 3-53
	佐藤 一	" 三春町 1-21
	森 一	" 深田台 43
	米山 悦宏	" 上町 3-45
JAI-1075	佐々木 孝	" 船越 7-54
	坂本 寅男	" 追分本町 2-5
	上村 久	" 鷹取町 1-24
	床矢 昌彦	" 追分南町 2-6
	村瀬 嘉夫	" 汐入町 4-57
	高田 慧	

以上、会員 22 名 顧問 1 名 でスタートした確であります。

それでは、当時の免許の申請から開局に至るまでを JAI IV 局の足跡と見てみましょう。（もちろん現在の様に JARL 認定など夢にも思っていない時代のお話しですけど）

無線局免許申請書 全ページ手書きであります。

昭和 28 年 6 月 8 日に申請されている

申請者 横須賀市浦郷町 1 丁目 56 番地

逸見 新 (印)

昭和 28 年 6 月 19 日に受理されている（復讐）

無線局事項書は 4 ページ、無線設備の工事費及び運用費の支弁方法算の欄があるのが目につきます。工事設計書なんと A4 版で 15 ページです。

従事者免許証の写し 1頁

免許申請書添付図面 A4版で 10頁分 合計で 30頁です。

そして、昭和28年6月19日付で 関免陸第390号 (D600-0)

関東電波監理局長名で、予備免許がある。

そして、コールサインは JAI IV 局 とする。

工事落成の期限は 昭和28年11月10日

周波数は、 3504 KC と 3510 KC } A3 10 W
7050 KC と 7087.5 KC }

この時の周波数はスポットである事に注意のこと。

運用許可申請は、放送受信に支障を与えない所向。

昭和28年6月15日 試験電波発射届を提出

昭和28年10月10日 工事落成届を提出

昭和28年12月11日 新設検査に合格 郵政技官 徳向 敏致 (印)

昭和28年12月17日 本免許受理 関免陸第1004号 (D600-1)

昭和28年12月18日 運用開始届を提出

といったところで JAI IV 局は昭和28年の12月18日より運用を開始しはじめるのでありますね。

そこで JAI IV 局、近見先生のログの一部をのぞいてみましょう。

昭和28年 8月15日	11:50	7050 KC	ラスト電波発射	T	R
8月20日	17:04	7050 KC	JA3 CE	57	57
8月21日	17:15	3504 KC	JAI HB	46	46
"	17:25	3504 KC	JAI JN	57	56
8月24日	06:07	7050 KC	JAI ES	57	56
9月 2日	05:40	7087.5 KC	JAI ES	57	58
"	05:55	7087.5 KC	JAI KH	46	23
"	"	7050 KC	JA2 CY	46	46
"	11:12	7050 KC	JAI IQ	56	55
"	11:20	7050 KC	JA2 EE	47	47~57
9月 8日	06:13	7087.5 KC	JA6 AS	58	45
10月11日	09:05	3504 KC	JA7 AO	57	56
"	09:12	3504 KC	JAI CA	57	56
11月 4日	06:05	"	JA4 AN	57	57
11月25日	05:40	"	JAI CG	58	58

以上は、予備免許中の一部

昭和28年12月20日 11:50 5510KC JA1MQ 56 56
 15:00 3510KC JA1LV 57 56
 16:00 3510KC JA1OG 58-9 58

12月24日 01:00 7050KC JA8AJ 57 55
 14:33 3504KC JA1MJ 58 58
 14:40 3504KC JA3DS 57 57



この日、約16年のハムライフ

昭和44年3月16日 19:13 50.5MC JH1BXX 59 59 A3

この日のQSOが最後のQSOになっています。
 遠見延生の御冥福をお祈りいたします。

ワオソの創刊号より記事を取載しよう!

ボイス オブ ヨコス力 (あるOMの回想)

Testing ではなく初めてオオビウにCQを出せば時の長びは何とも云えない。CQ、CQと連呼すると応答がある。うれしくなって遂に上がってしまひ何と云ってよいかわからなくなってしまひ、Testing off 等と云ってしまひ。こんな事をくり返して行くうちに段々、うれしくなってくると、いい加減な事や三つになる。一人 WAJA ともやろうかな。なんて云う気持ちはなってくる時である。が併し、その頃にはかなしいかなギャンクに依って出来上った砂上のローカクはくずれ始めてくるから否になつてしまひ、とにかく電波が出て一応連絡がとれればそれでよろこんでいる時はまだ良い方でアッ今でもコッ今でもQRQ? として居る様なニュースが入ってくると落ちついていられない。「どこそこは807PPEが入力16ワだ」とうたひ。みんなのは手だ良いが「あそこではP220で入力55ワだ」と。なんて云う事になるとタマラナイ……。どうも最近通達が悪くなって来たのは他のQRQのせいではないかな? と云う気持ちはなってくる(勿論ハム力でDXをやるのがアマチュアの本旨ではあるけれど!!) そうなるともうあまり出る気持ちはなくなってくる。電燈電線に手触がないからである。しかし、もう行かないと思ひがえして廃卒の愚もろな所を見つけて砂上のローカクに手を入れて見る。不在を銚柱に変えたつちりで居たら紙の柱だったと云う様になさけない事を繰返して二三月もつづいた事も再三で、こうなるとそのバンドが否になつてくる。他のバンドが目には、いや耳にきいてくる。もうするとどうしてもそのバンドをやらなければならぬ様な気がしてアセリ出す。こんな気持ちは今日も残りそうである。

7McのQRMは何と云っても、津いものであのビートも1瞬間も聞いているとXYLより必ず小言が出るので仕方なく3.5Mcの方へ切替えて見ると、おや！これはRXがこぼれたのかと思う程静かにしている。その中、ガツンとSメーターが大きく飜いて極限あたりのステーションが入ってきて、始めてアア別にないでもなかったと安心する。この様に3.5Mcは7Mcに比較して静かである事が前提となって3.5Mcの特長が出て来る。

ほんと云ってもこのバンドは予備免許局の天下である、出てくるStationの50%は、時間によってはもっと多くの比率でtest waveが出て居る。その為にCQを呼ぶにも7Mcではその様な事はないが“CQ, CQ どなたかQSO又はRSの交換をする局はアリマセンか”と云って予備の人も一応応答にしてCQを呼んで居る。又予備の人にも心得たもので、それに壁々と応じ（この私でもあった様に）長々とRS交換を行って居る。RS交換の中は長いが段々と長くなりラグチューにまで発展して行く、いや、ここではラグチューでなく大変FBな種々の実験迄して居る。ラグチューと云えば3.5Mcはラグチューバンド、ラウンドテーブルバンドと云っていいであろう。

2局のQSOは仲々終らず奔ちくたひれてブレイクをかけラウンドが過ぎり3局、4局と増えてこれが一時間、二時間と続くのも珍らしくない。然しこのFBな状態もPM3時半頃より段々と局が出だし4局になると稀疎になる。之は局が出る事もあるのであらうが段々DXを効いてJA2, JA3 etcが入感してくるものもある。けれども、5局になると急に局がドンドンと減ってくる、BCIは3.5Mcでは皆さん同様に苦勞して居る事かわかる。又こゝでくるときでも04と10との2波の内では始め片方が過員になるのも面白い。10kcがビートでわんわんとして居ても04kcの方は2局位しか出てない事と云う事によく出会う。その中に段々随いのSpotに溢れ出てしまう。この2波は7Mcの様に判然とせず混雑して居るのも3.5Mcの特長であろう。私の自作RXの様に同波域活動の多いRXでは、前の様に片方だけこいで居るときには04か10がわからなくなるし、時には10kcでCQ04と云っている局や04と10の真中あたりに出る局もあり益々混乱してくる。その為に04と10のクロスでQSOして居る局もちょいちょいある。17時過ぎると3.5Mc特有のQRNと…CITのQRMが捲えてくる、その為にDXの太いに移れるわけの瞬間であるが案外このQRMより大きい局でないと思きとれない、むしろ日中の静かな時にSが2~3の局でも稀疎聞えるのでDXがきくことがある、私の感じた3.5Mcはこの様な状態であってBCIの欲求は大きいとしてもローカルラグチューにはもってこいで又、国内DXも効くし（国外でもKG6, KH6くらいはとどくらいいけれど）案外私等初歩者の面白いBandであると思うけれども早く7McともどもBandになってくれれば良いがなあと感じ、ここでも同じであろう。最後に、3.5Mc Onlyの局も2, 3あることをつけ加えて置く

— Best 73 —

当時、スポット同波長で割り当てられていたが現在の7MHzと同じように当時も、ものすごいQRMであった様でどうもですHi。さて、現在の様なバンド割当てはされてなかった様でBand解放と併ら望んでいる様子が良く解かりますね!!

スポットニュース

WAJA 完成 当クラブのTopでJAI ES 坂元OMは完成されました。続いて、JAI KH 2県、JAI JI 3県、JAI IV 4県をのこすのみとか、ABですね (JAI OG はアミー完成)

YLステーション 続々出現

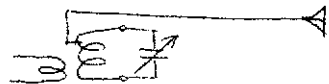
YL NO.2 JAI AEG JAI PK氏のXYLでございます。アダムとイブのグリーンとか申されて居る様でした。

NO.3 JA2 JQ

NO.4 JA2 JX. かの有名なYL SWL 山本てる子さん ex. 当山てる子さんで 近日 Chair されるとのこと。

日本のアマチュアラジオもますます隆盛ですな。 73088.

マッキング・ボックス



(マッキングとはかくの如くともものである)

『只今』 今日早くかへって来て下さった子供も早く寝かせて、二入でゆっくり色々な話しをしてみたい、と思つたら タベの仕度と早くすまして 部屋に入つて行くと シャーシ、ハンダ、ビス等のころがっている中でせっせとコラと動かレゴリゴリ穴をあけています。「おえ、今日はこう言う事がありましたの、こんな事も…」こんな時は、何を話しても「ウン、ウン」……あけくのはとは「一丁、あれもとって」、「ここをオサエて」、「えと計算して、etc」が、隣の山こんなことばかりつづいている或る日、青軍装を示して「どう素暗うレいだらう」と得意満面。

「ハロー CQ CQ CQ this is JAI イングランド ス페인 JAI ES、」子供が歌う様に聲をつけて歌って居ります。

「美一ちゃんの前のおババ何と云うの ハロー-CQ JAI ES と云うの?」

「ウン、ハロー-CQ CQ JAI ES イングランド ス페인 と云うのよ」

「うちのラジオに雑音が入ってしかたがないから放送局にハガキを出しました」

「モット、どこかのスパイですよ」

「あのアンテナはテレビのアンテナ。いいですね」

「家のラジオは電蓄だからアンテナ無しでよく聞えるよ」 etc.....

その中にアマチュア無線の本質がわかり出すと くること、くること

「全々ラジオが聞えません どうにかして下さい」

「まるで デンワですね。明日は花見に行くか、矢気がどうか、NHKより面白いですね」 と皮肉る人も来る 「お宅のどんな様の声、とてもよい声ですね」

「どんなにいい声ですか、お宅のラジオがよいんでせう」 又、来たなと思うから、こっちから矢手を打って出る。その都度 夫は、デュー、ペンチ等の入った箱をかかえて 解か歩き.....。その後、送信機の前で、

「只今試験中、本日は晴天なり」をくり返す。なるべく、男声に、近寄らせようと努力しますが、そこは、性のもたらす悲しさ。とうとう監視局よりお目玉をくってしまいました。一分毎にとつてある、データー 「何んて、ひまな人でせう。でも、これが本職なら何んて 取務に充実な人でせう」 注意されるくやしさに、こんなことにも皮肉を云って見たくなる。無線局を閉局してより一年余、壁に一面に貼られたカードも大分色あせた感じ。

「こんなに費用をかけて、一文の収入も、どころか 返ってマイナスになる。アマチュア無線をどうしてするの、そんなに面白いの」と 反論は長く聞く。私も、その面白味はまだわからない。でも、こんなに楽しんで作ってはこれし、これしては 作り、作っては ハロー とどなる夫のために 私は、こう答えた。17。

Because it is there と。

坂元 秀子

さて、このへんが 当時 各局が採用していた TX をながめてみましょう。

JAI EH

Xtal — 42 — 1625
151

FXC64A — ソラ — 6C6 — マ17

JAI OI

Xtal — 42 — 6V6
変圧器

42 — 6C6 — 6C6 — マ17 (Xtal)

JAI SP

Xtal — 6AG7 — 807
151

807 — 6J5 — 6SJ7 — マ17 (Xtal)

JAI IV

Xtal — 6AG7 — 807
変圧器

6V6 — 6SN7 — 6SJ7 — マ17 (Xtal)

— 7 —

昭和29年(1954年)

VOY創刊号により、28年に発行した「横須賀クラブ」の会則は、おわかりいただけたと思います。年が明け、29年になり、会則が「VOY No.2」により発表になりました。ここに当時の会則と載せておきます。

会 則

- (名 称) オ一 條 この会は、JARL 横須賀クラブと称する。
オ二 條 この会は、横須賀、三浦地区に居住し、アマチュア無線に興味をもつ者を以て組織する。
- (目 的) オ三 條 この会は、会員同志の親睦とばかり技術の向上を図るを目的とする。
- (事 業) オ四 條 この会は、前述の目的を達成する為に下記の事業を行なう
オ五 條 (イ) 会員の親睦を図る為、年一回の総会及毎月一回のミーティングを南く。
(ロ) 技術の向上を図る為、見学、講習会、及び会報の発行等を行なう。
- (組 織) オ五 條 この会を運営する為、会員中より委員を選び、委員会を置く。
オ六 條 委員の定数は四名とする。
オ七 條 委員会に下記の役職を置く。
(イ) 責任者 1名 (ハムステーションを兼ね、JARL会員中より選ぶ)
(ロ) 会計係 1名
(ハ) 交渉係 1名
(ニ) 徴集係 1名
オ八 條 委員は総会に於て互選する
オ九 條 委員の任期は一年とする。但し、再選を妨げない。
- (会 費) オ十 條 会計は会の会計事項の責任を負ふ
オ十一 條 会の運営の為、会費を徴集する。当月月額 20 円
オ十二 條 既納の会費は還付しない
- (附 則) オ十三 條 総会、その他により委員が必要と認めたる時は、臨時委員を徴収する。
オ十四 條 会則の変更は、総会により決定する。

本会則は 昭和二十九年一月一日より発効する。

VOY NO.2 より

29年度役員

責任者	JAI ES	坂元 弘
会計係	JAI EH	川島 宣夫
交渉係	JAI AFX	生田 和美
編集係	JAI OG	石黒 忠久

(28年度と29年度の役員が同じなのは、おそらく役員が28年末のため)
に 29年度の役員が本当ではないでしょうか。

29年の、クラブの行事については、資料不足ですが、VOY NO2より、各局の
ニュースを載せておきます。

ニュース・ニュース・ニュース・ニュース

JCC, WAJA, WAT の各局の現在のワンドとコンカム()で記入されて
います。 (1954年7月10日現在)

	JCC	WAJA	WAT
JAI OI	15 (11)	21 (15)	8 (5)
JAI II	71 (48)	43 (40)	22 (16)
JAI KH	96 (65)	46 (38)	21 (16)
JAI ES	115 (97)	46 (46)	22 (15)
JAI SP	21	24	5
JAI OG	27 (19)	27 (19)	7 (5)
JAI IV		4 ()	

ローカル局のうわさ?

1. AFX氏も JU氏も APY氏も EH氏も NEW TX 出来?
オソルギキ事なり
2. 10月期には 1st & 2nd を受ける方 ドナタでせう?
ラントバンキョウひませう
3. KHさん、ツェツァ論をひとくさり、答さん大いに実施して下さい
4. ヨゴスカで 3エレハ本モ一巻先に立てるのは、どなたでせうか?
選手には、もうあるのです

QTC, QTC

1. 28Mc帯が VHF に入れられるかも知れません! (管理局内回覧?)
そうなると、誤差もゆるくなり、アツクは 2 程アマに 28Mc が果さことになります。
2. ポータブル局やクラブ局についても考えているそうです。

3. ライセンス局の家族の者がマイクに出てアイサツする位は、バンドと云に
良い事になり相です *FB!!* (これで、*IES*の*XYL*のなげきもなくなります)

4. ライセンス申請の時 *TX*も*RX*もラインアップのみで良い事にしたいと管理局で
相談を進んでいるとの事。その他書類もシゴク簡単になるらしい。

エピソード

この頃、何年何月何日かは、はっきりしないが、*JA1II*氏が
浦賀の山の竹やぶからアンテナのポールにするために知り合いの人の許可を得て
10m位の竹をかついで友人と歩いていたら浦賀警察署の人に取柄屋向され、

「その竹をどうするのだ？」

「無線で使うのです。」

「ちょっと、署まで来い、けしからん」

と云うわけで、警察署までつれて行かれて、さみさん 調べられたという、今では信
じられないお話しでありましたハイ。これは、アマチュア無線という事がゆかって、
無罪放免になったそうですハイ。 (*JA1II* 談)

Local News

1. *JA1II* と *JA2II* が、ゆきアイアイとファースト *QSO* してしました

2. *JA1ES* も *JA1OG* も *FB* な引のばし アンテナ (ジープに付てるヤツ)
を入手、そろそろポータブルの準備ですかな。

3. ぞくぞくとパワーTRANSや モジュラートランスが注文されていますが、ポータブル
を作る人の反面では *QRO?* の御準備も各 *OM* 仲々さかんですな。

4. 6月期の浦賀からの受験者 一次に全員合格 *FB* , 二次もガンバレ!!
繰替では 13人合格しているそうです。10月にはもっと受け手人が増えてほ
しいですね。

と云ったところで、1929年もすぎえるわけですが、もっと、もっとこの頃の
お話しがありましたら *OM* 諸氏の資料の提出をよろしくお願ひします。

昭和30年 (1955年)

会長には、*JA1KH* 局がなっていたと云う事です
(*JA1DS* 氏談)

30年は、この他のインフォメーション、まったく記録、資料ナシ。 *OM* 諸氏の
記録及資料がありましたらお願ひ致します。

昭和31年(1956年)

本年度の会長は JAI IV 局

逸見 新 氏であります。

昭和30年同様、資料ナシ。 皆様の御協力を !!

昭和32年(1957年)

昭和32年になると、VOY 1957年 No.1が発行される。その中から少々
書きとってみました。

本年度役員	代表者	JAI IV	逸見 新
	会 計	JAI AVL	柿田 順一
	補 集	JAI OG	石黒 忠久

以上



第一回見学会行なう。(初声監視新)

1957年 5月12日

— 我々のもっともコロイ(代、コウクナイ人が多いのだか)という、見学記 —

一騎塚のバス停留所に来る予定であったが、先へ行かれた方もあり、途中で雨が降り出して農家の、のき下にヒナコした人もあり、トランシーバーの必要性を痛感した。12時頃から見学開始。オシロでの同調、波形監視や奇数表示放電管での同調があり、この所内の標準電圧巻も新しい機械が揃えられた。検査や監査のRXは皆のもっとも熱心に見守った所で中はガレチリと居て見られないのもあった。機にテレコがあって、2台のRXに入ったミグナルはスクリーンで映る。TXは平坂の大型TXをリモートコントロールするVHFとHFの可搬型のすこいのがあった。工作室ではパーツにまだ火を施し、屋上へ登って、観望サリエイ。風が強いのでHi、ブレタ写真をとってしまった。御案内下さった所への方に、あつく、お所申しあげて、スキハラと帰途についた。皆 場中で見守りして、食事も忘れてしまったのだった。(読者?)

VOYの記事は大変 ためになる、TXの話や、RXの話が、天山路かいている。これは、大変 面白い事であるが、しかし、月刊雑誌の中にも マンガ あり、サロ ンありである。そう言う意味で、このVOYにも 面白い 欄とか、とにかく、不ヘリが 飛び出すような ページがあると面白いと思う、この話は、そんな面白いものではないが、先づは 一筆 書い ツカマツル ？

8月の或る夜、一日の疲れをイヤスが如く、イスにもたれ、私は、最近出来たばかりの HiFi アンプから流れてくる音楽に耳を傾けていた。ほまつき、私は 声が悪いが…… 目をつむれば 思い出す、未だ、私が 学生だった或る日、その日は、晴天だった、私は 心ウキウキして 歌を唄い始めた。所が、前の家の小舟さんが ちやうど洗濯物を干している。これは、イカン、私の歌声を、アマガエルの声と間違えたのである。ホントのようウソの話！ そんな声の持主では 借金取りと オヤジの お説教を 面く以外は 面くのは なんでもよい、大好きである。ナニワ経、狂言、ドドイッ、落語 は云うに足は「ず」、かつて、病床に 居て 日は、一日中ラジオの 8時を 入っは ずしにし、料理の話しながら キジの取り方、果ては、美容体操まで 覚えてしまった。大分前向きが 長くなったが 深夜放送を終ったので アンプを、消して、床の中に入った。数々の 寝が 出たが、私は、卓燈を 幾度か ついたり 消したりしながら、何時か プラスリ 寝込んでしまった。ところが、突如「ガサッ」と云う 物音に 私は 目をさました、風音一つない 静かな夜である。私は、ミッ 耳をすました。又、前と同じ位の 音とさせて 雨戸が 重くしている。私のドキは ムネ ムネして来た。急いで 枕元にある メガネを 掛けた、小生の 時から、眠の 悪い 私は、これがないと 歩けないのだ。よく、音のする方を見ると 外は 月が出て いるらしい、雨戸の 裂け目から 明りが見える、ミッとして 寝て見ると 月光が 何物かに 時々 遮えきられる。三度 寝た！！ 私は、冷汗をかいた、何で、又、きりに ミッ、寝の 所へ…… 階下には、オヤジが 寝ているし、戸も 開いて いるのに…… と、その 時程 誰様らしき 物を うらめしく 思ったことはない。しかし、一大 勇モリ心を出して 捕えて ヤレ！！ と 考えて、今度は コチラが、様子を うかがった。相手は 雨戸に 近寄りたらしく 月明りは 見えなくなった。私は、床の 向にある 鉄のパイプを 手にした、しかし、階下までは、うまくない、相手より先に 一本 取らなければ、どうだ、私の 部屋は 燈は 点けた、SW を 入れてから、卓燈するまで 2秒位 かなる。と、これだけの 事を 1秒位 で 考えた、と同じに 雨戸は 又、少く 音と がタガタと 立てた。ウーもう一刻も ユウヨは ナラン、私は、電気の SW を 入れ 鉄パイプを 振り上げ 飛鳥の ように 床と び出して 硝子戸を 開け 雨戸に 手をかけた。と同時に 燈が 消えた、と ついた。タイム コンスタント OK である、“馬鹿 野郎”と 叫んで、私は、がらかりした、その 雨戸の 所に 居たのは 私か、何時も 可愛がっている ミミ助と云う 猫だった。彼は 雨戸と 硝子戸の 間に 寝ていたのだが 息とは 云え 冷える 所に 寝ていたのだ、けすが 毛皮の 狐も 連れて来たので 用と 足しに出ようと 出口を 探したが 硝子戸も 雨戸も 閉まっているので、仕方なく 破れた 所から 出ようと 雨戸を ガタガタさせたのだ。しかし、原因は 向にせよ、人間 様を おどろかせた 罪を 不問にして、よく聞けには いかず、ゴロゴロ とのどと 墜らいてくる ミミ助 君の

の首をつかまえて、鼻と鼻にゴシゴシ、彼は、ビクビクして逃げて行った。
ホットして、床の中へ入った私はズブく寝た。戸面は一見に如かず！
ウソの様な夢にあってスハナシ-----

不ノマツ ぞれた。

と云った、ユーモラスな記事もあって、VOYもFBな校庭紙になって
きたようです、されては、当時の各クラブ屋の動向などを見てみましょう。

JAI EH 一級局ですが、トリーで南極の！JGとはまだ未交信のようです。
最近50Mcのトランシーバーが出来上がりしました。

JAI ES 最近あまりあのハイパワーのシグナルが向にえなり様です
144Mcはどうなったのでしょうか。造船ブームでQRL...?

JAI II 144Mcにはイカがですか、弟さん？ 光雄さんはSRL JAI-1204
として、もっぱらカード集めてしょうか？

JAI IV 会長さんは3.5Mc~7Mcも50McもQRO、毎週の日曜、
スケジュールにも皆出席ですがは先生ですな。バックノイズがよく
入ります。

JAI JU 813から出るシグナル、寸も向にきませんな。今のスツメ先は、
なめて云うのかおしえて下さい。

JAI KH 産屋にはましたが、きのうはVHFでカムバックした。OIさんの
スーパーローカルに引越して来ました。

JAI OG 口先だけは、何だかんだとやまましい局ですが50Mcはいつだって
になるんですか。ポータブルトランシーバーを使っただけに。

JAI OI 氏に向にる位ですが、2E26と3E1ハ不のコンビはなかなかで
すか。やはり、他の方がよいかな。

JAI SP/BGP 一人でコールも2つもっています。SPはVHFでBGPは35~
7Mc、移動です。タレダBGPでは丹王のキキすまに並4Eなん
て云うのは。

JAI AFX あまり聞えない、イヤ、ワカラナイです 2級局には早いスピードの
CWがね！！

JAI ARY きて88 じやないんですかね。変調番はRPになった様ですがね。
深夜マクラモとのRXエース入るとたいい聞えています。テレコ
(アカイ)も置って、だれのQSOも皆とって居る様ですから御苦労下さい。

JAI AJT おいしがよくて産屋にまきましたが、ゼネラルの新研究室では、はり
きって居られます。VHFあたりはカムバックされるのではないかな。

JAI AON 防大の中から813でホカンと強かにOn air、TXはスミ
いんですが、RXは7E1Sでは、前にプリセシのコンバーターがつい
ているのでしょうか。BHHさんと共用です。

JAI AOW 目下猛勉強中でOn air しませんか。行先が決まったら又あの
深夜の落着か、向かえる事でしょう。

JAI AVJ お座者さんの卵です。TXやRX修理のうでまえはバツグンで
きのうクラブの皆さんのコシヨウもなおりますから御苦労下さい。

JAI AVL 先頃88 目下プッシュの味をタンノウして、お空の方は、アメリお

ません。ニュー QTH には TX・RX は ~~持~~って行かないで XYL サービス
 ためて"とうこ"います。

- JA1 AWD 3.5, 7Mc と 50Mc の同局型 TX は あまりにも 有名であります。
 807. 3.5Mc の 皮も出て QSO した人もあります。
- JA1 AWN 東京の文京区に QSY されました。3.5Mc では一丁小さくて QRN
 の時など 聞きにくいことがあります。
- JA1 AYL 6BQ6 の F3, A3 と云うのはこの方だ"け"のようですが、それらしき
 波はとび出した事がないようです。Pクラスの電波 聞きましたか？
- JA1 AYY 片耳さんの FB な ポータブル 局は 30コスカで 運用された事がほとんど
 ないので QSO された方は 少ないようです。
- JA1 BFG (オオヤさん) FB な 単線電線アンテナが 立っています トンツ一と
 おしえていただきたい 23段 局が たくさん いますから よく 御指導下さい。
- JA1 BHH ex. JA3 EE さんです。813 で AON 局と 共用ですが 山岳部
 の方が おいそがしくて あまり 聞えないようです。
- JA1 BHQ ex. JA2 BN の一秘局。JFC へ おつとめです。コールブックの
 VS1AA と云うのは、何のことか おしえて下さい。
- JA1 BHZ JARL は 戦後始まった (再開) 頃からの OM です。12球 DS+P
 とは FB です。VHF にも ぞり たい そうです。
- JA7 BBN JA7 FD と 2つの コール を もっています テレビに いて 色々 音楽や人
 の QSO を ロクオン している ようです。
- JA1 BIR JA4 HA と コール 2つ あり 3.5, 7, 50Mc 各バンドに 御信 躍中
 です。832A の ナイタル です。
- JA1 BJO 2E26 で 7Mc オンリー。初声の 電 監の中 電波 望 帆 案内 から
 コツク ない 声 が 聞えて きます。
- JA1 BKC 公郷 の 1丁 46番 地 から 7Mc の 電 監 が ある そうです。
- JA4 FS/ 長井 の 方 の 県 営 住宅 に うつ ら れ まし た から、その づ に 予 備 免 許 が
 あり こと で し ょ う。

SWL

JA1-1128	大島 卓	長瀬 3-43
JA1-1204	中野 光雄	馬場 1-30
JA1-1230	安田 文男	返子市返子 361
JA1-1235	鈴木 今人	内川新田 1-597
JA1-1244	高杉 剛	横浜 市 神奈川 区 横浜 31 山口 方
JA1-1343	吉田 昭太郎	返子市返子 339
JA1-1345	高崎 祝男	" " 289
JA1-1380	田中 明	" 久木 433
JA1-1394	月村 雅一	不入斗町 3-48
JA1-1406	江戸井 義弘	不入斗町 2-32
JA1-1418	水谷 義雄	田浦 泉町 104
JA1-1463	牧田 勝明	返子市返子 289

当時の1級と2級について

1アマ

一次試験は無線実験(5回)と電気通信術(1分間和文50字、英文60字の速読による5分間の送信と受信) 合格すると約1ヶ月後には二次試験、電信法と無線学(無線工学とは云わなかった)

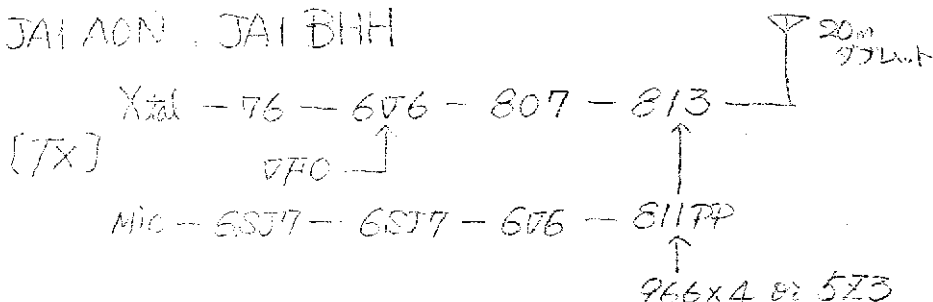
2アマ

一次試験は無線実験(5回)で二次はOX式20問の、電信法規であった。2アマは50Mc以上と7Mc以下の電波だけが許されていたので電気通信術はなかった。

—— CQ出版社 アマは無線のあゆみより ——

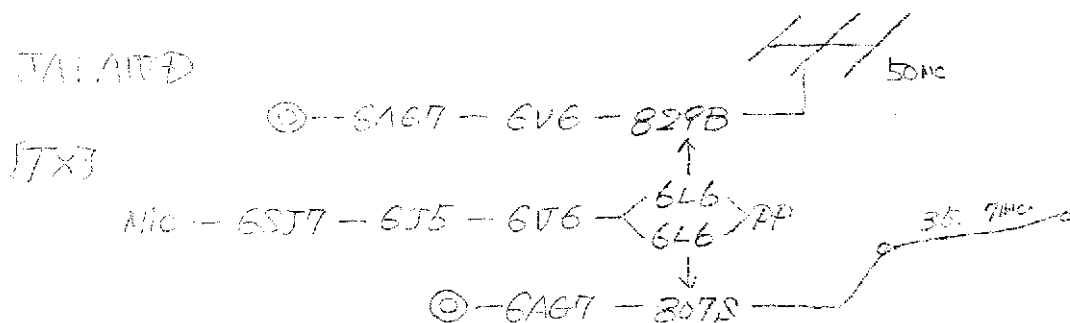
各局の TX, RX ラインナップ

JAI AON, JAI BHH



[RX] トリオ. フリール + JP2 の スーパー

JAI AIFD



[RX]

コン-8-

6AK5 - 6AK5 - 6C4 - 6BA6 - 6BA6

MAIN RX

6SG7 - 6SA7 - 6SG7 - 6SG7 - 6SQ7 - 6C5 - 6K6
(6V6 相当)

今までの ST 管に NT 管が 使われ始めた。まだまだ 自作、自作でした。

昭和33年 (1958年)

本年度会長 JAI BHZ 岡田 幸雄 氏
 会計 JAI BIR 赤木 保 氏

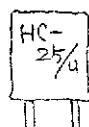
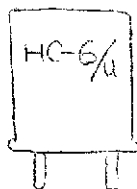
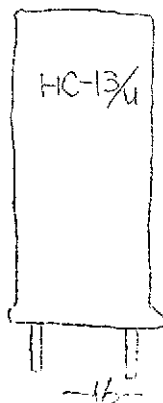
横須賀 Xtal 騒動始末記 相部 威

Xtalとは水晶共振子 (FT-243)

3月4日(日) (S.33の春) AYY (片平) 氏のところへ、オミ国人のクズ屋がザリに
 クリスタルを山盛りにして、"これが一つ 15円 だが 買わないか" と言って来たの
 を 50MC スケジュールで 21:00 に 話したのが ぞもぞもの始り、これを聞きつけたの
 が BIR、IV 氏 諸氏、なんとかうまく交渉してもっと安くしてくれと AYY 氏に横
 みこみ、その後の交渉に期待した。AYY 氏の FB な交渉の結果その本当のおど
 ころ、オミ感ジャンク屋までつきとめ更に 1ヶ 10円 の 輸送に下り 3ヶ ケースとバラ
 がまだ相当ある。1ヶ 10円 だが 7MC バンド内 7ヶ は 100円 との事で 3ヶ ケー
 スだけの予約までにこきつけた。これを聞きつけたのが BHZ 氏で早速、
 50MC スケジュールで 横須賀各局に知らせ BIR 氏と協力して、3ヶ ケースを自宅
 に運ってきてしまった。その配分は、BHZ 氏宅に入居の者が集まって協議しようとな
 った。その夜 AYY 氏の、オミ再度の交渉で更にバラで 1ヶ ケース分集まった。

さて、配分の日、BHZ 氏宅に集まったのは、IV、OG、BHZ、BIR、
 BNY、BTR、DALL のカリバ氏、山田氏、木谷氏と 13:00 には、勢ぞろい。
 3ヶ ケースを卓上に置き、バラを持ってくる AYY 氏をまつた。もうそろそろ分けようか
 と云うところで、AYY 氏出席、本格的に分けられる事となった。まず AYY 氏は、
 功労者として 1ヶ ケース 条件なしに 進呈する事に両場一致、その後は、議論
 が出希望同義語を云いあったり、クジを一つの同義語毎にくり返し、くり返し
 苦面限となったり、OG 氏の 28MC の右には 頭めよさに 感心したり、やっと
 終了したのは 17:00 をまわって、皆、頭がボーッと なってしまった。結局 BHZ 氏、
 BIR 氏が 1ヶ ケースづつで、相部さんが バラーセットで、その中から 他の方が必要な
 ところも 取り取るという 形式であったが 誰が一番よかった事になるのか 未だに
 わからない。その後 BNY 氏が 神田に行ったら 1ヶ 30円 とか 50円 とか !!
 又、他の方の話では 手に届く 向に 神田の 店 で 売り切れたとか !!
 と云う話で、神田に 店 を出すか 出さぬか キワドイところで "クラブ" の 面々、ほくほく
 と云うところであろう、他に FB な ジャンク屋を 皆で 探してみよう として、また、
 スケジュール を 向くとよい事がある と言うわけです。なるべく、皆で 出で、また、
 ワラして下さい。

© FT-243



製作技術記事として、JAI BNY 氏のアンテナは廻すこと
と云う、FB を記事が載っていましたので、御紹介します。

アンテナは廻すこと

JAI BNY 森 正弘

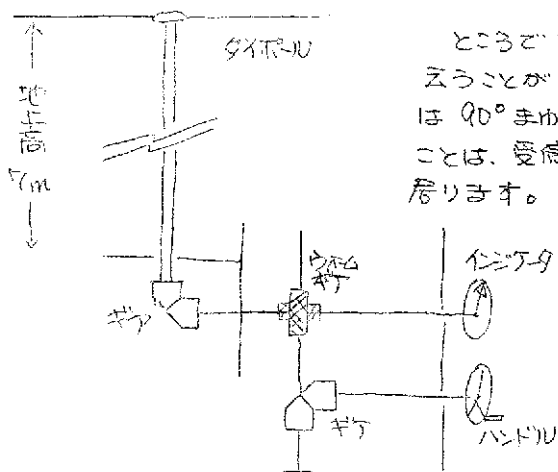
周波数が高くなるとビームのシャープなゲインの高いFBなアンテナを作ること
ができるのはご存じの通り、しかし、そのFBなアンテナも目的の低波、又は、方向
に対し、視界でにらんでいても、 $\times$ 比がわるく又、DX などに対してもFBを補
足は得られず、非常な損だし、又、アンテナを廻すと言う楽しみもない。そこで、
そのFBなアンテナを最大の $\times$ 比で使う様にするには、ロータリー式にぐるぐる
廻る様にするのか、一番FB、そこで、これから作ろうと思っている方のために、当局の
アンテナのメカニズム等、お目にかけて御参考になさることにします。これは、4
年くらい前に、フロンの中で、ない鏡をひねって考え、計画して、3ヶ月位で作り上げ、
東京元島から、3月1日、地上高7mのポールが立ち、後から、頂上にテレビフーダー
のフールデッドダイポール、の1エレが、空よりは、低くあがったのでした。HiHi

まず計画は、

- ① 簡単に作りやすいこと
- ② 経費がやすいこと
- ③ 材料の入手しやすいこと
- ④ 風雨に対して丈夫なこと
- ⑤ 取扱いしやすいこと

当局の場合、

- ① は、あまりFBと云える様です。これは、軸受けの部分は、鋁板に穴をあけて、
そこに、全部バアリングを入れたため加工が大変、めんどうになって（センバン加工）
私は自分で、センバン工もやったのである。
- ② は、部品は、新品を使わないで、全てジャンクを使用したため、全部で、3,000円
位でした。
- ③ は、パイプは、木造用のパイプで、屋蓋メッキで、町内の工務屋で入手。ギヤ、ギヤ
バアリング、ハンドル等は、国電、国鉄駅附近のキカイ屋で入手。自乗車の荷
料は、物置の中にならっていたと云う様なわけで、最初に材料を集めたとき、
それに合わせて作りましたので、大したことなく出来ました。手帳のジャンクは、
大いに使うべきです。
- ④ は、私は一度作った後で、手を付けろのが、きらいなので、最初にかっちり作っ
たためと私が（50kg）ポールの上にある自乗車の荷料によって色々工事出さ
るよに、ガムチリ作ったのと、あって、4年くらい、何も手をつけていません。
但し、1年に1度位、ペンキをぬり、又、バアリングには、たまに油をやります。
- ⑤ は、ジャンクの右端にハンドルが生えて居りますので、大して不便をかんじません
が、10°位のバクラッパがあります（ギヤが悪い）少々、BFですが、実用上
は支障はない。又、回転は軸受けにバアリングを使ったせい、大変に軽い
様です。ウエムギアは、最低1分所使わないと、風でフーダーが巻きついてしま
います。



ところで、使用して4年、ビームはまわさなければ"と
云うことがよくよくわかりました。(たとえば" S 9 の后
は 90°まわすと S 5 になる) つまり ANT をまわす
ことは、受信機のダイアルを廻すのと同じと私は思っ
て居ります。

ではさようなら de. Jai boy.

大変 FB な 残 載 式
アンテナローター
ですね Hi

当時は、BUY 氏のように アンテナを廻すことも、考えた局も多かったのでは
ないでしょうか。たいへん 貴重なものであったと思われれます。

というわけで、昭和33年の YBQ の 行 事 等 の 記 録 が あ り ま す
また、電報法の改正にともない 電 話 秘、電 信 秘 アマチュア無線技士の資格が
生まれました。

昭和34年 (1959年)

会長 JAI AYY 片平 俊明 氏

残念ながら昭和34年は、会長 以外 全く 記録なし。

昭和33年に制定された、電信・電 話 秘 アマチュア無線技士の国家試験が4月期から
実施されたわけで、日本のハムの急増の第一歩がスタートしたわけです。

そして、ハム界は、電 話 秘 に の と ら れ る 運 命 に な る わ け で す Hi !!

やがて、我、電 話 秘 にも ぞくぞく電 話 秘 の ハム が スタートし始め、翌35年にな
ると、ものすごい増加をはじめました。

当時、もっとも、旧2アマも電 話 秘 と 同じで電 信 の 試 験 が な っ た の で、
旧2アマも電 話 秘 で あ っ た 事 に は 変 り な っ た よ う で す が Hi !!

あんまり ガッカリ する 事 も な い 確 で す ね !!

また、この6月 社団法人 JARL が 創 立

12月 社団法人 (クラブ局) が 制 度 化 さ れ る。

昭和35年(1960年)

会長 JAI BIR 赤木 保氏

この年に、クラブ景の増加で「クラブ」運営も大変で「あったので」ほかいなと思われ
ます。

この年、S35.4.6(水)の毎日新聞に「私たちのサークル」という欄があり、当
クラブのことが紹介されています。

クラブ局名録 発行!!

横須賀クラブも発足以来8年の年を数へ、年と共に大きく発展を続けてい
ます。

発足当所、10名ばかりのクラブも現在の会員は100名を越え、昨年より初
級の制度により、アマチュア局の数は増加の一途をたどり、国内では15000局、
当クラブに於ては、80局を越える状態です。

2ヶ月に一度のミーティングも出席者は多く、密着であり、長はいい次です。又、
毎日曜日の朝5.5Mに於ける空の電波でのミーティングも発足以来絶えず続い
ており、いかにこのミーティングが重要であるか、うかがわれます。これは、200近いクラブ
の中にも類をみないものであります。この時、自らは秘伝は入るな意義を研たなけれ
ばなりません。これが、我々の横須賀クラブの歴史の一步一步を動かしている
と思っています。このような時にあたり、当クラブは相互融和と発展をより一
層進めるために、ここに「名録」とはありますが、当クラブ局名録を発刊させていた
にさせていただきます。大いに活用願っています。

クラブ代表 赤木 保 (JAI BIR)

ゴルフ場の方は省略させて頂きます。

(JAI EH局より JAI FU I局まで、アマチュア局 91局、更に S10M)
50名の計 141名の方でいます。

JAI YBQ 閉局

JAI YBQの閉局は、S35年かS36年の6月18日にミーティングで
発表している。

昭和36年(1961年)

今年度も記録がまっぴくない。但し「JARL横須賀クラブ定款」
が発行された。

現在の会則と要っているところも覚えてみようではありませんか。当時の事
が少しでも思い出されるのではないのでしょうか？

第7条 (会費)

正員は年向 120 円とする。

準員は年向 60 円とする。

第11条 (役員)

理事 4名

監事 1名

その他にも若干 要するところもあります。

以上。

JAI CME局の#局にまつわるエピソード

昭和 年 月 日 桑原宏明氏は、JAI CME局の免許をもらわれて、これは皆さんと同じ様に経験されていると思いますが、あるある事で「第一声を放って自分で始めて電波を出したときのあの喜びは忘れられないと思います」桑原氏がその第一声を放って東京の局とQSOしたら「お前さんは、アンカバードろう」という事で「とんでもない返事」が戻ってきた。桑原氏は「何のことやら、さっぱりで」自分は郵政省から正式に免許されたものであると相手に話して、納得してもらおうという何とも変なQSOになってしまった。そこで、桑原氏は、どうしてこうなったのか、ゆけを先方局にきいてみると、皆さん、よく御存じのNHK技研に勤めておられた、阪 杉本哲氏が「JAI CME」というコールで免許がありえているという事であった。そこでNHKの杉本OM（氏は、ラジオの作り方など、初心者ならだれでも当時知っていた「電波者」の一人であったという）が「手打ちではすかない」という返事である。桑原氏もそこで「言われたので、その人とそれ以上議論してもしょうがない」と思い、その場は引き下って、電監の側達いて「は」と、市川合めせる。しかし、市川達いない。そこで、杉本哲氏に電話で「市川合めせたところ、実は、彼が電監に市川合めせた「JAI CNE局ですよ」と言われたので「JAI CMEですよ」とNとMをまちがって聞いてしまった事が判明する。あとで、阪 杉本OMよりお手紙で「くゆしくくゆしく内容の説明と、お喜びの文面が届いたという事で」一件落着。JAI CME局にとっては、又変なアクシデントだった様である。

JAI CME と JAI CNE のお話しでした。

昭和37年 (1962年)

会長 JAI OG

理事 JAI BBN, JAI ITN, JAI DCK

他の記録まったくなし。

華山の長者ヶ崎の別荘 (JAI OG 会長の紹介による) を、お借りして、ワールドデーだったか、よくわからないがコンテストに参加したようです。その時私 (JAI HAU) は、自由車では、はるばる華山まで JAI CRN 局と一緒に往々記憶があるが、もうすっかり忘れたかも。

JAI HAU 談

昭和38年 (1963年)

会長 JAI EHC 細川 泰

会長を引き受けて----

JAI EHC

アマチュア無線は我々にとっては、一瞬もおけはなすことのできない程、身近なものになっています。OM諸氏より受け継いだ QSO マナーや技術に、若い、そして新しい知識と技術をもって入ってくる新しい時代のHAMとが入り交じり、あるいは一体となって「趣味の王様」と仲良くしていかなくてはなりません。横須賀クラブも大家族になり全員が一堂に合することかゝるかなあむづかしいのでは無いかと思われる位になりました。このような中において、JARLヨコスカクラブの会長という大役をおおせつかり、私としては、責任の重大さに果してうまくつとまるかと考えさせられてしまいます。しかし、一度決ったからには、できるだけ努力をしていきますので、クラブ暨諸氏の協力と、援助をお願い致します。

常々、思っていることに、ヨコスカクラブとして、もう少しアクティビティーを高められたいであろうか……ということとす。隔日のミニ・フィンドアウトなどは、とても望まれません。そこで、今年度は、昨年の許すかぎり、フィールド・ミーティングを行なひ、JAIYBQを、活用させたいと思います。家で電話を解はせる他に、他地域に行つて、クラブ間が、協力して居て運用することは、お互いの技術とみかへためにも、また、QRLの方々の研究にもなるし、あるいは、一般人のアマチュア無線に対する関心を高めることにもなります。もうひとつは、フィールド・ミーティングを利用して、トランシーバーの技術(DC式)を身に付けることも大切です。解るのは、我々にとっては簡単です。しかし、これを実際に運用したときに、いかにミニフットで速くと交信できるかということは、実際にやってみなくては、解かりません。小ぢかしのポットアンテナの向き、方向、むとつて、速くに解はせたり、あるいは、飛んでくれるからたり、また、変調のかけ方が浅い深いにより、QASシングルやフナフナ型でも固定局相手にQSOを安定した状態で、できるなど、やはり自らやってみる必要があるのではないかと思います。真空管に代つてトランジスタも出まわつてきました。同波数の危いものでは、ミミと高価では、ありませんので、まず、ちよつとしたことから実験してみてもいい。食はずぎらいにならないで、アマチュア無線の中にも、近代の産物のトランジスター技術を取り入れようではありませんか。

Ikeda

この38年に、VOY 100号 と VOY 101号 (巻頭と会則) が発行される。

CW通信、電電電話報に於て、敬義シリーズ、王の出りかた、九州旅行の記、電力増巾、フィールド・ミーティングに参加してのレポート

(1) 猿島移動 JAI FFP, (2) ミミ移動 JAI FJJ

(3) 大礪山移動 JAI LUM, (4) 海上移動 JAI CYQ

といったところで、VOYも中身の濃いものが発行されました。

それでは、フィールド・ミーティングに参加した人達のレポートをながめてみようでは、ありませんか……。映画でつた大変素晴らしいで“すね”

なお、S38 CALL BOOKは、

JAI EH局より ~ JAI ODW JAI OHE局まで

(JAI OHE局は、JAI HOM局のXYLです)

5月5日、5月26日の朝日新聞の朝刊の神奈川版には、次のような記事が
出ていた。

大がかりな災害通信訓練と 横須賀のHAMが計画

日本アマチュア無線連盟横須賀クラブは、26日午前10時から
災害発生に備えて、非常通信訓練を行なう。会員150人が参加する大
がかりなもので、主要局を猿島に置き、同市三並、下柳、観音崎ほか、
移動局として東京湾にシフト、陸上には自動車班の6局を絡んで、交信状態
や感度をしらべ、災害発生時の通信連絡に役立てようというもの。

----- ○ -----

話は変わりますが、この趣の会則と現在の会則との比較をしてみましよう。
特に、違うところだけを書いてみました。当然のことと思われざるOMもふられること
と致します。

第7条 (会費)

本会の会費は会費を納入しなければならぬ

会費は、正員は毎向 120 円とする

準員は、毎向 60 円とする。

第11条 (役員)

本会に次の役員をおく

理事 4名

監事 1名

役員は、総会において、会員の正員中より選出する。

以下省略

38年のVOY. 100巻と云うのは、今まで発行してきたVOYが10巻、20巻、30巻
だが、知らないがとにかく100号であります。現在のVOY #135号は、この100号から
続いています。 Hi

昭和39年(1964年)

VOY 102号より

会長 JAI BTR 竹中 功

29年度役員改選により部長職の榮譽を引きついでその今年一年間どのよう
にヨコスカクラブを運営して行こうかと考えている次ネエ"すが"各種方の御推薦を
受けに以上、前会長に負けない様ヨコスカクラブ発展のために一層努力致しま
すので、御支援を賜りますようお願い致します。

理事 JAI OG 石黒 忠久

理事 JAI FFP 鈴木 今人

会計 JAI HAU 金子 勲

監事 JAI BQM 野村 邦雄

FOX HUNTING

今年も9月8日に第-四 Fox Hunting が行なわれ私もまたが参加する機会が興
わったので、今掲載せるのを許可下さい。

10時00分 本会本部集合

10時10分 衣笠駅前集合

(HUNTERS 16名
Foxes 3匹)

順位	Call	足	銃 砲	所定時間
1位	IBNY 他1名	オートバイ	真空管式トランシーバー	1時間 30分
2位	HAU, FJT, AB	徒 歩	トランジスタ式 "	2 " 30 "
3位	LESS 密沢	徒 歩	超再生トランシーバー	2 " 33 "
4位	ICXM	徒 歩	スーパー式トランジスタ式 "	3 " 23 "
5位	ICME 他2名	オートサン	エスミトランシーバー	3 " 23 "
6位	IRG	徒 歩	3ABトランシーバー	3 " 30 "
7位	矢島	徒 歩	超再生トランジスタ "	3 " 40 "
8位	鈴木	徒 歩	超再生 " "	3 " 40 "
9位	ITN	ゴム長靴	3石トランジスタRX	3 " 50 "

キツネ (EHC, EHD, FUI)

829B 7M20W ANT FID

1位になった JAI BNY 氏の記

まずどこを目的にするかあったが、一つ一つぶら下りて行こうと思い衣笠公園より始め
た。衣笠駅前にいた時よりも弱くなった様なので"地上より力ではないかと思うが、力がないので、入山街道を一つ一つ入って廻る事にする。二番目に駅つらと出る。大部強
くなってまたが不安定なので、ここではない、と思い移動する。一応地上+密沢方面へ行
くと大部弱くなるので、衣笠と地上の中間と見当をつけ、道を入ると段々強くなる。相当
奥に入ると弱くなって来るので、引き返すとキツネからは近くなって来たと言う事を送信している。

アンテナをはずしても変わりなく入っているのぞ。これは近いぞと思い、車より降り、歩き出す。キツネの方から近い近いと金毛を揺る揺る遠慮が伝わるわねいるが、はまりあからず。アンテナを取るとさあ、より方向はめづらない。さう、犬の鳴声が奥へ入って来たので、どうにもめづりかける。結果として、ある程度まで「は草で、行くのも良いが、近くになったら足を使った方が、良いとおもう。又、一つ一つ、目的を定め、つづいて行くと良い結果が、得られるのぞ」はないかと感じ、又、私の場合成功した。 73 OM.

TUX. (BNY. さん)

オ2位になった。金子久江さんの説

9月8日 9時30分(実際には10:00)衣笠駅に集合。EHCさんの説明が終わった後、思いの方向に歩きはじめる。私は、HAU、FJJさんに、連れだって行った。商店街を抜け、山に続く道を急いだ。小せ車なら十分通れる道をもち、右手には、路傍を見ながらしばらく行くと、草原があった。その草原で「進路を決め、オ1にとつた道は、失効。次の道の坂を登りきると、三方に分かれており、私達は、FUIさん宅の方に向って、坂を降りた。感度、次々に弱くなるような気がする。一応、前に見える山に登ってあることにした。頂上は、畑になっており、町並がよく見える。感度が弱く進行方向の見当がつかず、先にすすむ。衣笠駅の屋上に登ってみたが、玉里霧中。先と同じである。大方の見当をつけて屋上より降り、一応反対方向にいったみたが、感度なく、再度FUIさん宅近くにもどり、坂をのぼる。上までくると進むごとにFBな受信ができる。住宅地である。でも、ここを急ぎ、一軒ずつ探してはみたが見つからない。こんな調子で、ぐらぐらしているところへ、BNYさんがみつけたという。いろいろするし、半分ヤケになっていた。ところが、この住宅下の路傍より出た道は、入り出し。情ないような気持が私の心を癒やした。右側にある路傍を大きく回って、オ2の住宅に入る。感度良好。EHCさんよりヒント「平屋住宅前で、バス下車」。「こちらの気も知らないで、いきなりこんな」と思われ、はいはいになった。ところが、坂を下ったらまた弱くなった。-----

さあ、オ3の住宅をこえて商店街に出る。太い道路にさらに出た。先にEHCさんから出されたヒント「町内車の通れる道」とは、このことなもし地を、でも進むにつれて、音が弱くなる。ちょっとはずれてオ4の住宅の中に入ってしまったが、ここもダメ。先の道にもどって行く途中、HAUさんが白いアンテナを見つけた。獲りなごうにゆれている。空地(畑)を横切り、やっとの思いで、たどりつた。EHCさんを見つけた時は、一週向も会わなかったような気がした。12時30分にみつけたのだから、この所向とたっていないのに-----。

いま、こうして、思ひ出しながら、書いていると、あの時の機嫌さが湧いてくる。緊張とどかいたときのようには、ラスト秒のときのきりりと似ていた。 88/6

以上のように、オ1回のFox Huntingも大成功だった。2回、3回と続けてやりたいとの各層さんの声も大きい。

JARL 秘秘情報

- JARLでは、近く電監と協議の上 28MC 以上における各変調能率を定める。
今までの、移變プレートスクリーン同時変調 40%、C線電信 60% などは、23MC 以下の規定であり、これ以上にも準用していたが、当然 28MC 以上においては能率が低下するというもの。(さすれば 435MC A5 10% といふところ)
- 1.8MC は、一般電信のみがうけさあり?
- 435MC の TV は、標準方式について電監と協議中なのでまだ免許は下りていないようである。

各局 ロカルニュース !!

- 1LUO 21MC の 3EL が上がりました。調子は上々。
- 1LFD 工学院大学電気工学科に決まりましたのでこれから上の方目指して……
- 1BIR アマチュアTV を作っているのだ。お金がかかること。乞食援助 Hi.
- 1LFC 電信の練習をしています。
- 1FUI 50MC の 6EL が上がりました 目下無料公開中。
- 1EHC 残務整理で、大 QRL
- 1BTR 目下 SSB Rの製作中 21MC 3EL も計画ナリ。
- 1EFK オランダに、ステレオ・アンプを作る。又、6CA7 PP の MODE SPA がいかに SP をとほしました。

初年電監 才田監視系でアマチュアの監視をする様になっていますので、下法局は、こちらの方へ通報して下さいとのこと。

金三久江、矢島輝義、野中宗次、富田輝雄(兼山中守)らが、電話帳を受験しますので乞食即答、宛附并 ぬかいます。又トランシーバーに、こっています。

また、SWL コーナーとして、2頁にむづかしい勉強の問題が、次山出題されていて、詳しい解説もついている大変 F.B なコーナーですが、ここで紹介は、略させていただきます。

☆会則の一部変更あり☆

第7条 第2項 以下を次のように変更する。

会費は 年向	正員	一般	300 円	
		学生 (高校下)	200 円	
	準員		100 円	とする。

これは、昭和39年1月1日に遡って発効する。

昭和38年の移動実験(非常通信訓練)に引きつづき 39年にも同じような移動が行われました。

この時の記事は次のようなもので「あらすじ」のみと記念したいと思います。

◎ 久里浜海岸移動記 39.5.31

当初、久里浜沖にあるアスカ島に移動する予定であったが、風波とうねりが高く、危険になったので中止して、海岸にキャンプをする事になったそうです。(SSBになったら、これこそ大変ですからFBを判断だったと思われる。)

そして、海岸より次の Rig で公開したそうです。

主機 RX. 6m Xtal conv. 13M-5 9R-59
TX. TX-88A VFO-1

補機 RX. Xtal conv. RF1, IP2 } トランジスター
TX. 6AQ5 S.

28MC. オルトロンジス9-トランジスター 1台
50MC " " " 1台

ANT. 3.5~7 MC 用 3.5MC $\lambda/2$ ダブポール 10m 高.
21MC $\lambda/2$ フェルテトダブポール 10m 高.
50MC $\lambda/2$ 重直ダブポール 10m 高.

参加者 JAI EFK. JAI FHP. JAI FGT. JAI PEB.
JAI PJR. JAI OZJ.

。現在の様なSSB全盛時にはもっとFBに出きると思われるが、当時は大変だった様です。

◎ 三笠艦移動記

Rigの紹介を先にすることにしましょう。

3.5MC. BC 348 + 13M-5. } 30mH
~14MC AMBUX KT-606 } 100アンプ

21MC. 9R-59 傾斜ダブポールアンテナ
6146 TX

50MC 9R-59 + Xtal conv. 重直FDダブポールアンテナ
TX-88A

参加者 JAI BTR. JAI BSR. JAI HAU. JAI LRG. JAI BIR.

この日は、三笠まつりで、1日艦長の三階敏太郎さんが、艦内巡視して歩き、当クラブの公開実験をしていたフリ、ジにも来て、JAI BIR 赤木さんの説明に聞き入っていた。会場の見物者は、中高生、中高生、及び高校生が圧倒的に多く、現地の日本のハム平均年齢が若いことを証明していた。ちょうど、日本の高度経済成長の初期の頃で、この頃からハムも急激に増加してくる事になる。

① 釜山移動

TX88A, 9R59

をがついて、釜山をテクテク登って行って Ridge 上までかつぎ上げるだけでも、大変だったようである。

JAI FUJ, JAI EHC, JAI LSS, JAI PIE, JAI LFC, JAI PPF と途中で JAI FAL, JAI OKK の 2 局に会って行動を共にする。この頃の H4 は、H4 同士で 100 年の知己に会ったように仲良く話したものだ。現任の H4 はどうして、あの様な心が失くなるわけになったのであろうか？ 二山とあまり H4 が増えすぎたのだろうか？ 当時の様に「これでも仲良くならいならバカじゃないかと思われぬか」がオチかな？

② 大瀬山移動

TX88A, 2E26 (50Mc) 9R59 + クリコン, 9R59.

ANT. 50m ロングワイヤー FD.

JAI FUJ, JAI JFH, JAI NUJ, SWL 5 人に参加しました。

FB に電報は伝えてくれたが、TX が途中でケムリを出まきしまい、故障となるが、修理 (JAI FUJ 局) してすぐ出てくる所など、たいしたもんだと思います。

とにかく、この年の移動を最後に現任まで、この手の移動は、クラブとしてやらない様です。コンテスト参加移動はやっていきますが、当クラブの移動の「アクティビティ」はこんな所に伝統があるのかも知れませんね？

これからも、この手の移動をやったら下駄ごと危ねいするかもしれない？ 近頃、大地震がやってくる可能性があります。各局の心構えもしっかり植えつけなければならぬかと思われしますが？

クラブの動き

7月5日 ミーティング。いつもの深空クラブ。定刻より一時間おくれ。

議題。8月2日のフィールドデーコンテストの移動について。

○ 初年度、電波監理局からオ4監視係の篠原技官が、ミーティングに参加されて、最近のアマチュアの違反件数や状態、それに對する処理などの報告。又今年から規正通知の出し方が変更される。比較的軽微なものについては、電話で規制され、その他は、ハガキで来るそうです。違反としない様にお願します。

8月2日 フィールドデーコンテスト 城ヶ島にて参加

参加者 15 名程。寄せか、ほとんど QSO しない。若者は泳いで、り、水上者は YL の水着姿をみたり、Hi.

VOCY 104 配付された。

中訂 会長が 10 月に予定されていた バス旅行の参加者を調べるために、約 80 通の往復ハガキを出したが、8 月の終りまでにもとどってきたのは、わずか 15 通。よって、参加者が少ないので、断念せざるを得なくなった。

9月13日 Fox Hunting が行なわれました。場所は、三浦駅を中心にして、半徑約1.5km. の範囲は含まれない秘域です。HJ. Fox は、会長の JAI BTR, と会員の JAI HAU の 2 匹で 50NC と 711C で 1 匹を飛ばし、この 1 匹は 10km 先でも 度々出る位大きな声で言うそうです。だから 武者はトランジスタラジオでもよいわけですね。場所は、先日クズ屋を荒らまわって、秘域 1km の山程もある 三浦駅がならぬ PARTS です。VOY 105 が飛行しました。

先日の JARL NEWS にコンテストのクラブ対抗の順位の中肉巻表があり、QSO コンテストでは 鎌倉クラブに次いで、337 票で 29 位、総合順位では、62 票で 14 位です。あと、もう 2 つの Forum コンテストがあります。お互いに頑張らしましょう。

◎ この頃から クラブ対抗の順位が あたのきですね。あとういいます HJ.

10月初旬 久里波クラブ誕生 !!

先般より、JAI FFP 鈴木氏を中心として、久里波地区において、独立の話があり、10月初旬クラブ結成の会合をもち、会長に JAI OZT、山田 OM、副会長は、JAI FFP 氏と決定しました。心から歓迎と今後の発展に努めさせていただきます。

昭和39年1月16日 には、430~440NC の割当てが 決った。

昭和40年 (1965年)

新年役員紹介

会長 JAI DSW 沢田 正幸
会費 JAI JVH 佐藤 公雄
理事 JAI EUH 新井ひろみ JAI LUO 福口 幹夫
監事 JAI BNY 森 正弘

DX の CONDX も落ちて、めっきり春らしくなった今日この頃ですが、この度、徳島管クラブの会長を就任させていただく事になりました。最近 徳島管のハムも増加の一途をたどっております。これから若い人々を指導していく上からも OM の方の御批判、御協力をお願いしたいと思います。又、社会的なかもしれないクラブでありたいと思っております。クラブ間の皆様方の御協力をお願いいたします。

会長 JAI DSW 沢田 正幸

なお、この40年に

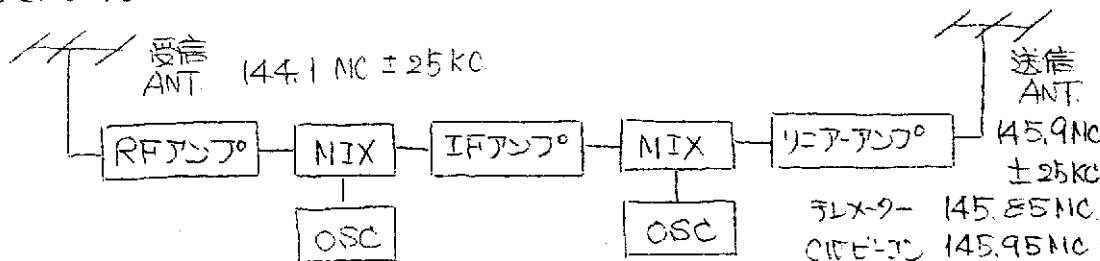
「養成課程講習会制度」が できる。

(実際には 翌41年に1回の講習会が行なわれました。)

オスカーⅢについて

JARL オスカー遠藤本部
部長 JAI BTR 赤木 保

オスカーⅢは、アメリカ ARRL の委員が作製した人工衛星で、今、
高さ 約 930 km 周回 10305 分、赤道と角 70°で地球の周りを回っている。



この衛星は、Ⅰ号Ⅱ号と異なり、テレスターやリレー衛星の様に信号を受
信し、それを増幅して送り出す機能をもつ衛星である。即ち、144.1 MC ±
25 KC で増幅して、145.9 MC ± 25 KC で送信するもので、寿命は約 3 年と
なっていて、3 週間前から 4 月 1 日には 切れる。出力は、約 1 W で、地上では、
ダイポールでも受信可。

DE JAI BIR

オスカーⅢの観測を毎日家にいるのでしています。最初は、軌道計算を間違え
て聞かれませんでしたが、第 54 回 3 月 14 日 0008 ~ 0013 受信に成功し
ました。S は 4 位、ノイズの少ない 144 MC のノイズ、スルスルと入感しました。
ミックス後、数 10 秒間ワッチしていますが、感なし。どうも、衛星の残存期間が
短かった。ANT は、ダブルツート、高さ 7 m で、南北向きでした。

DE JAI FUI

40 年の、各局のうごきを見てみましょう。
(VOY 108 より)

JAI OG: 今度、横浜の県立日野高校に転校になりました。よろしく。

JAI EHC: 期末とひびえ、テンヤワンヤ、デンキの丁の字もさわるなくて、ガッカリ
です。4 月 16 日などに再免許の申請をしないと BF なことになるかと
ビクビクしている次第です。今度、筆山中を飛び出して、県立横浜校
育高校の電学科で教務をとることにになりました。

富田 君 所属高校に決まりました。近々 ON AIR の予定、よろしくね。

金手 久江 県立追分高校に決まりました。口説も近々受けますので、よろ
しく御指導の程を (おめでとう)

JAI DSW: うち MC で CIB の OVER SEA を楽しんでいます。W だけ、70 周
近くになりました。春まで、YL の下着も良く出て、販売も新盛しています。

JAI APY: ニ世が誕生しました。ニ世で、COME BACK するのを大勢先のことにな
りそうです。

JAI ITN. 昨日、3.5MC、SSBで船を出している。

JAI HAU. 14MCのOVERSEAやたら、DXの味かゆすれらなくなって、
手ずます。こりだしてきた!! (YL、えゆすれやしないかと心配している)

「空と海の間に」を見る

DE JAI EUH 邦部ひろみ

流着物をほしているとき、兼がテレビの前で「空と海の間に」が、
始まるよと言ふので、急いで仕事(?)を辞めた。ハムが活躍が描
かれている映画といふので、前から見たいと思っていたものの
知ったのが映画封切の数日後で仲々機会がなかった。

さて、あらすじは、

小さな漁船で、自家製ハム中毒(なつと肉!!)で乗客が次々と倒れた。
場所は、ルウェーカ北、北極圏である。漁船のSOSをキャッチしたのは、アフリカ
トゴのハム。このOMはXYLとマチング密く、彼女はこのオモチャに對しても
全と理解である。このころ印象深い。Hi、医者も連れてきて、指示を与え、ハ
ムから旅行機で血清を送ることにする。トゴのQSOをキャッチしたのは、ハム、愛すべ
きYBと医者であった夫の死に会い、悲しみに打ちひしがれた若者が大活躍。
そして、ドイツはミュンヘンの盲人ハムがQSPする。このハムが彼の恋人が旅行機の
着くベルリンの友人に有線電話で連絡。この友人というのは、ベルリンのアメリカ
地区にいたのだが、ソ連地区に到着した血清を受取るため、密に過ぎ、危険を
覚悟でソ連地区に入ってしまう。ここで思うのは、このOMは電話の主との単なる
友情だけで、この様な危険な行為が出来るのだろうか、ということである。なぜ、でも
だが、この辺の描写が足りない様な気がする。けれども、これはどうしてもよいことか
も知らない。この男はきっと見も知らない十数人の尊い生命を救うということに
大きな使命感を抱いたに相違ない。私達は、目撃ハム同様に、だからと一般の人
には、種のない孫女ことも耳で言ったり言わたりしている。又、この話に似たり
おもしろいエピソードもよく聞く。ハムとヒューマニズム、これは、手段と目的とい
う関係ではないが、偶然といふにはあまりにもしばしば付随して起る出来
事である。この場合、なんとはいかにハムだからこう出来たのかと考
えてしまうのは、私一人であろうか。ハムでない人がこのやうなことをするの
が、あかいいといふよふな、よく考えてみれば、まことに妙な考えをしてしまふ
のである。ヒューマニズムはハムでなければならぬといふ様な意識がどこか
に働いて、苦笑してしまう。

途中コマシャルタイムになるとあわてて台所に行き、お米をとい
たりしていたが、そのうち台所には涙と拭きにかけ込むようになってしま
った。人一倍涙もろい私、全編涙をボロボロ流しながら観た。種々のあるAコー
ルのOMは、YLとこの映画に見に行った。そのYL、すっかり感
動してしまって、それが原因でこのOMのXYLになつたとか。この話と
聞いたとき、そこにいた連中は、皆黙口したような顔をして
いたとか。

さて、ベルリンでは、OMがもう一息といふところでつかま
ってしまうが、事情を察し

ソ連側も特別の措置をとってくれた。ソ連船で輸送してくれていた。分けるのは、亡った二人にあってしまった船では、人間の力の限界に達して、生死の闘いが続けられている。仲の良かった物理人と国政院が来相室も倒れた少年のとりなして仲良くなる。ミルミユ、フウミエリー、魂じる、この少年「禁じられた遊び」のミルミエとは、また違った可愛らしいで「見せている。世界中の人々の見守る中でとうとう来相室は死をまぬがれた。パリの来死人は夫の死という痛みからみごとに立ち直り、「世の中は自分一人ではなれない」としみじみ悟った。盲人も他国の人々の命を救えた。面倒な仕事を快く引き受けてくれた。ステューデス、しゃくし定規でなかったソ連軍人、世界中の人々が手をつないで行ったこの華い出来事。

いやな事件で「いつもにまわっている新聞、ラジオ、テレビ」。戦争している国もある。その中で、この映画は、いままで忘れられていた多くの大切なことを思い起こさせると共に、ハムであることの誇りをひしひしと感じさせた。 Film.

昭和41年 (1966年)

会長 JAICME 桑原 宏明

理事 JAICAT 山根 宏

JAI JKN 近藤 喜弘

会引 JAI DQM 駒形 邦雄

監事 JAI EHC 植川 添

投信監事

投信地区 JAI FUJ 鈴木和夫

下野地区 JAI DSH 渡田正幸

田舎地区 JAI HAK 津野雄彦

<会長の語>

今年の始め、スリ振りにミ・テングに顔を出すと、あっと言うまに会費にさせられ、ていどい、届くらえては、劇に、さうさう、今年も残り少なくなって来ました。反肉なことに、会社の方が、VYGRに、なっていて、私も、これとは、思っても動かせない。各種に、色々と迷惑を、VOYのために、早送りレポートを、取ったに、も、か、め、ら、ず、終、行、の、進、出、に、事、は、赤、旗、下、さ、い、。

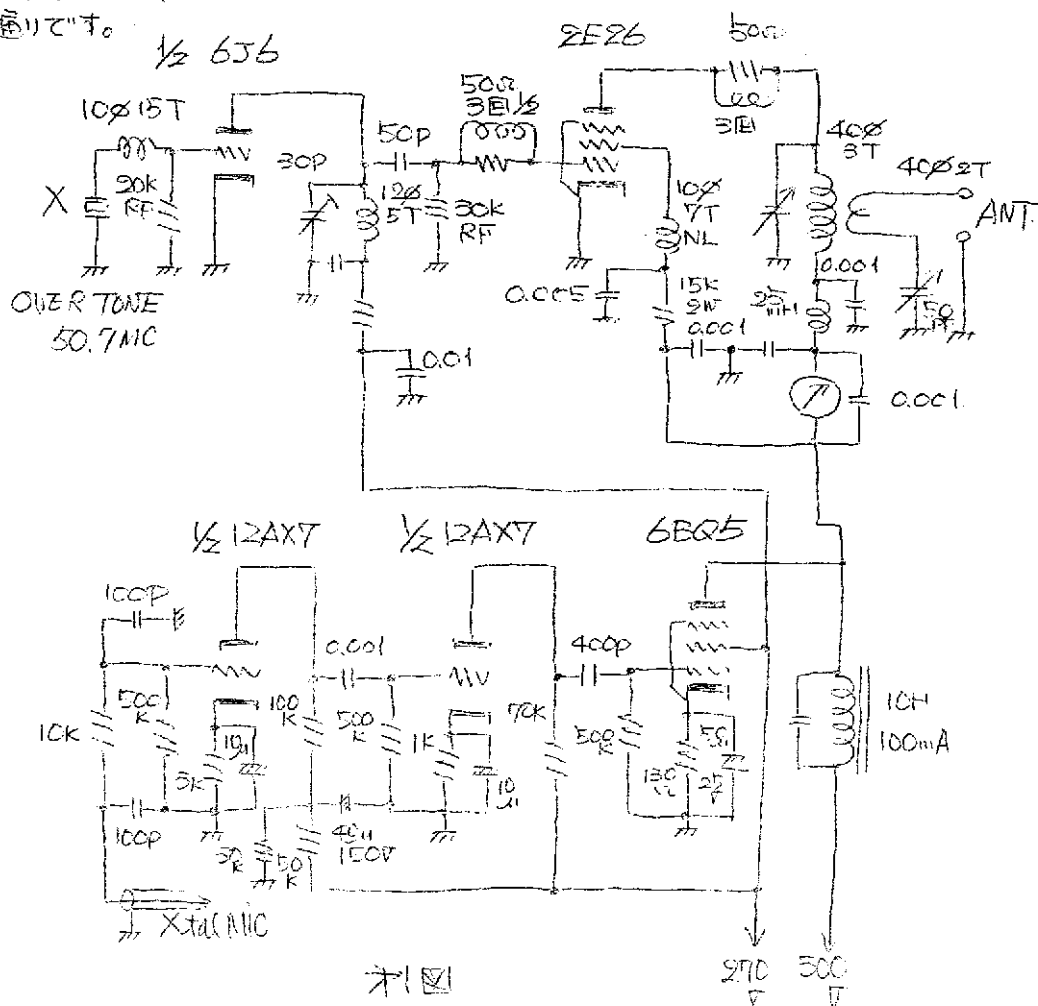
当局の不業は、電子検査のセ・ルスです。特に17の品でマイクロエフ・図係の測定値、etc.まで取扱っています。各種条件に10000円とも定まれている方が、有りまして、赤旗に、立てる方も、い、ま、で、い、。この時は、是非、当、面、送、ア、レ、ク、レ、で、下、さ、い、。 2007.11.17 FIB DX 2738.

JAICME

桑原 宏明

TX の製作結果について DE JALPHZ
城谷 俊彦

$\frac{1}{2}$ 656



米圖

当時はこのような自作品でよく露頭が通っていたような気がする。
 花塚も当時のように、自今自今で食ってトランシーバーで「Oh! Air
 すん」とを響かせる。市販品とは別な味があるからでは…… 15

END

昭和42年(1967年)

会長	JAI DX	志田 孝二
理事	JAI UVB	鈴木 智夫
	JAI PHZ	城谷 俊彦
会計	JAI JAO	和田 伸
監事	JAI HAK	津野 雅彦

役員は上記のとおりです。この年の記録は、VOY.110 の一冊しかありません。その VOY NO.110 より 少し書き出しておきました。(NO.110は6月に発行)

ミーティングは、3月と5月に行われ、本年度の計画、その他について話し合いされ、次のように決定致しました。

5月、三笠まつりに参加。

HFとVHFで電波を出し、ロ-カル局とのQSOに花が咲きました。手配YBQのカードを発行する予定です。

6月 Foxハンティングの結果(6月11日に行なつた)

1位 JAI SSP, JAI YLL (佐藤) JHI BNM.

2位 JAI VDP, JAI RPK

3位 JAI RAZ, JAI XFX, JHI DBP, 大井 田村

4位 JHI EVG, JHI BLP 徒上.

1時30分に開始して、1位1局が Foxを見つけたのが1時50分頃でした。

予定

7月 電燈見学

8月 フォールドテ-コンテスト

9月 ミ-ティング

10月

11月 ミ-ティング

12月

翌1月 総会.

「SWLの勧め」

JAI JAO 和田 伸

近頃では、送受信機をはじめ、アンテナのキットまで買えるようになり、簡単にアマチュア無線を楽しむようになっています。そのせいか SWLと稱ずるハムになり、SWLの弊は、有意義さを知らない人もいるのではないかと思います。特に、HAMクラブル-ス-バ-のみで運用している人は、と言うと、あの広い周波帯の中では、私達の興味をそそるような、又、ハムのために学ぶ處のある有意義な通信が、日夜行なわれているからで、す。外国の海外向け放送の中には、政治色の強すぎるものもあるようですが、私達ハムは技術者であると共に、一個の教養人であるべきです。さきまで、意識せずにいても、HAMバンドの状況から逃れ、海外放送の音楽に耳を傾けずとも、嫌な事はないことです。

もっと幅広い活動になり、私達のアマチュア無線をより素晴らしいものにしようとは
ありませんか。そこで、私達はまず、ひまを見つけ、あらゆるバンドを、ロッチするのです。
そうすれば、船舶通信のブレークインも自分でやってみたくなるでしょう。又、電音の手ぎわ
のよい交信を聞き、「用語の階に際」ということとも再認識するのではないかと思ひ
ます。スプレッドダイヤルは、かり回さず、メインダイヤルも回して見て下さい。きっと
興味ある新しい世界を見つめることになるでしょう。もうおれは、アマチュア無線のかも
より一層、楽しいものになると信じます。

THE END.

JARLでは、この年に、アマチュア無線コードが決定されました。

1. アマチュアは良き社会人であること
1. アマチュアは健全であること
1. アマチュアは親切であること
1. アマチュアは進歩的であること
1. アマチュアは国際的であること。 です。

近況ニュース

県立横須賀大津高校に無線部 出来る！！

大津高校に、YJだけの無線部が出来、目下部員数 40名位で、
活動中との音が、先日 XRBさんより聞きあっております。
この方々が、定評をいしは、かつて、隊もつかなかったことが、横須賀の
上空で、聞かれるでしょう。劇野降下さう。

横須賀市と非常通信網出来る

横須賀市に非常事態が起つた時のため、すぐ市内の各所と連絡
がとれるようにということで、今度市内各所のアマチュア局との間に、
非常通信網が出来上がりました。市内を15ヶ所に分割して、
この各所と連絡を取り、非常状況と集計するというシステムです。

昭和43年～昭和45年

この二年間、共に資料が、ありませんので、皆様
の御協力をお願いいたします。

——1968～1970 になる。——

昭和46年(1971年)

会長 JAI FFP 鈴木 今人
副会長 JHI BLP 佐野 章
JAI CME 森原 宏明
会計 JAI NTJ 黒田 利崇
監事 JAI EHC 細川 泰

昭和46年1月31日に ミーティングが行われ、前年度 会長 JAI HAK 津野氏のあいさつで会が閉じられました。と書かれていたので、45年度の会長だけは、解かりました。が、他は不明です。

この46年は、JAI EHC局が、大倉下田の VOY を発行されており、毎年の行事や会費各社の状況などが手にとるように記録されています。ここで、その中からいくつか書いておくことにします。詳細については、JAI EHC局へ 宅へかけて頂ければと思います。

S46.1.31現在の 会費、会費名簿が作成されました。
VOY No111 より 次のような記事がありました。

大地震の心得 5か条 ☆ 神奈川県のもらし + アルファ ☆

地震は、思わぬときにやってきます。次のこと ⊕α に注意を付けて下さい。

大地震が起きたときの心得

- ① あわてて室外にとび出する。
- ② 店によりも先に 火の始末。
- ③ 狭い路地、川のわき、川には近づかない。
- ④ 行動は「デマ」に迷わず、確実な情報で。
- ⑤ 車はやめて、避難は徒歩で。

~~~~~ 直ちに とうろう走行車輛 ~~~~~

平素の心得 5か条

- ① 避難場所の確認や避難訓練は、日ごろから。
- ② 火付けず、津波の注意は、日ごろから。
- ③ 飲料水、消火器の用意、火付けに木などは、日ごろから用意しておく。
- ④ 建物の補強、タワの補強、つちすの補強、家具の固定は日ごろから。
- ⑤ 非常用品をまとめておく。

非常用器具類、からめ電灯、ローソク類、ライター類、

トランジスタラジオ、トランシーバー、etc.

医薬品、水筒、インスタント食品、火油、寝具、ロケット、etc.

以上、いろいろ、地震に対する対策もVTRに書かれていた。
現在も、充分に覚えておきたい。ありまじい。Hi.

S.46.1.13 オキ国ミ-ラングと行なう。 役所22選 他.

S.46.2.13 オミ回ミ-ラングと行なう。

19:00~21:00 JST 於. 横須賀市遠見青少年の家.

内容.

- JARLヨコスカクラブの会則と会名変更案. JAI FFP.
- 非岸通信関係 報告と紹介 JAI EHC
- 顧問について. JAI FFP 前々から必争ではあかたうこと? 今回. 決定しました. (JAI AFY, JAI BIR, JAI EHC, JHI DIB, JAI XGT. の各氏.
- クラブ名の選出について. JAI FFP, JAI EHC
- 今年度の行事について. JAI FFP

S.46.2.14 FFP宅にて. 理事会を行なう

S.46.3.14. 第1回市内Xリット・モ-ビル実験を行なう

JAI EHC.

今回は. モ-ビル局の Rig, Ant はどんなものがあまいいか. また. モ-ビルの周波数は. F3の場合 2m (144MHz) と 6m (50MHz) とでは. どちらにXリットがあるであろうか. という実験を行なうわけです.

参加局は 20局あまり. 7台のモ-ビルと. 3ヶ所 (3局づつ) の固定局で行なう. しかし. 結果の方は. このVOYには. 書かれていません.

S.46.3.6. VHFアンテナ講習会. 於. 遠見青少年の家.

ハムビームアンテナ (VHF) の利得と. JHI BLP.

指向特性などについて. 専門的に講習会をもちいていただきました.

参加者. JAI AFY, JAI EHC, JAI FFP, JAI ITN, JAI NTJ, JHI BJG, JHI BLP, JHI GUY, JHI KPZ, JRI HQC, JRI JCH, JRI IEN, JRI LDW, JRI SMQ, JRI CNZ, JRI VDN.

S.46.4.4. Fox ハンティングと お花見 担当 JHI BLP, JAI CME.

ヨコスカクラブでは. はじめて. 2m をとり入れて. 6m, 2m により Fox ハンティングが 塚山公園でおこなわれました. いずれも F3 です. 10 時に 6m と 2m により. "こちらは キリネ" のコールが 出され. キリネ を目ざして. ハンターが 走りまわりました. 1 時間半くらいしたら. 6m の キリネ が. あまわりさんに見つかり. いくら 説明しても きき入れてくれませんでしたので 6m は 止むえず QRT でした.

2m の Fox は. 2 時間後には. トップ JAI FFC を始めとして. 10 分おき位に. JAI HAK (2 位), 3 位は JRI JCH. が 入賞しました. 4 位 JHI OIB, 5 位 JHI PGQ, 6 位 JRI PGQ 局とつづいて コールイン。

S.46.4.11 春のたきごつり大会 JRI OJG.

選挙を早く済ませ. 今日は一息 たきごつり大会で 楽しむようと. 荒原に車を走らせました. 当然 到着は. JRI CGQ, JRI JWL 他. 2nd も多数参加され. つりをして. 花を 集めたり. スズン を いっぱい 吸いながら. 遠征的 な一日 でした. しかし. せっかくの たきごつり. 一人も かりませんでした. 結果として. ついた 熊の 穴まで. 1 頭立で 採集しました. 1 頭 JHI TIA 他. 2 頭. 3 頭. 3 頭 JAI EFK は. はて

VOY 116 より

YBQ の新しい周波数と電波形式

JAI YBQ のリグと周波数、電波形式が時代にあくわないため、変更申請としておりました。9月10日に電話で電監に向い合わせたとこる 受理されました。新しいものは次のとおりです。

HF.	3.5	7	14	21	28 MHz	10W	A1, A3
VHF.	50 MHz					10W	A1, A3, F3
	144 MHz					10W	A1, F3
UHF.	435 MHz					10W	F3

合同ミーティング無事盛大のうちに終る!

年度当初から計画されていたヨコスカクラブの大きな行事の一つである合同ミーティングが、9月4日から5日にわたって実施されました。

参加クラブは、橋須賀クラブ、久里浜の南国クラブ、金沢クラブ、そして伊豆スカイラインクラブと四つのクラブ員が一處に集いて、話に花を咲かせ、ソフトボールを楽しんだり、見学をしたりしました。

4日の会場は、三津海岸の仮名バス停ローカルの一軒を借りて当りました。PM 6:00 頃から担当者より打ち合わせを行ない、参加者を誘導し無事会場に集合。PM 8:30 過ぎ、YBQ 会長 JAI FFP のあいさつで会の開会となり、乾杯の後、各クラブの紹介が、クラブ代表により行なわれました。おまゝ、自己紹介、そのうち、皆アルコール変換も深まり、花おきくまで……。

5日は、富士電機のグラウンドと JRI FKO 局の協力により借用して、各局のクラブ対抗のソフトボール大会、ついに優勝は伊豆スカイラインクラブとなり、昇ってエイトロニーはまた持ちあがりました。

昼からは、各モデルをつらねて、関東電波管理局 監視担当の JHI DIB の勤務先を見学しました。FB なセットに目もみはり……。

PM 3:00 過ぎ、この見学を最後に一同解散しました。来年もまた!!

なお、この会のため JAI JFH, JRI LDV, JRI VDN 局を始めとして、各局の多大な協力があり、盛大なミーティングに盛り上げて頂きましたことと、役屋一同感謝しております。

当日の参加局。(記入を忘れがあるかも知れませんが) は次の通りです。

〈橋須賀クラブ〉	JAI AFY	JAI BTR	JAI CME	JAI DSW	JAI EFK		
	JAI ENC	JAI EHD	JAI FFP	JAI FQA	JAI FXF	JAI HAK	
	JAI HAY	JAI ITN	JAI JFH	JAI LGO	JAI NTJ	JAI SSP	
	JAI XGJ	JHI AVU	JHI BJG	JHI BLP	JHI BMO	JHI DIB	
	JHI GUY	JHI HXH	JHI KPZ	JHI OHZ	JRI DMI	JRI FKO	
	JRI JQT	JRI LDV	JRI NMK	JRI OFG	JRI OGS	JRI PJC	
	JRI VDN	JRI FZU					
〈南国クラブ〉	JAI OZJ	JAI OQM	JAI TTQ	JAI PEB	JAI UVS		
	JRI CQK	JRI PQK	JRI PIX			JHI CNV	
〈金沢クラブ〉	JAI BSN	JAI HQH	JAI RAZ	JHI BWT	JRI OPM		
〈伊豆スカイライン〉	JA2 DTO	JA2 DIQ	JA2 DNT	JA2 FGM	JA2 FXU		
	JA2 HGF	JA2 HUL	JA2 HZE	JA2 IGZ			

9月11日12日 県立青少年会館 文化祭に公開実験参加

日頃利用している団体で"おこなうこの文化祭にはヨコスカクラブも初参加して、大いに公開実験でPRをかねた活動をしました。前日10日の夜遅くまで、JHI KVB局をはじめとして会場作りはあてつく此方のおかずで、"どうやら11日10時頃には一応のカタチがととのいました。日頃のアマチュア活動ということで、写真によるヨコスカクラブの活動紹介を含めておこない、公開実験では初めての記念QSLを発行しました。皆さまの協力ありがとうございました。

10月10日 久里浜テニスボールにて、ボレーング大会 開催

10月24日 JV局 (12&.4ch) 見学会

昭和47年 (1972年)

昭和47年度 役員紹介 各 役員の声を一言

監査役 JRI DEX 西村 勲

この度、はからずも本年度 YBQ の新役員として、身に余る大任をお引き受けます事と成り、他の役員御一同共々クラブ運営発展のために微力ながら尽力致したいと思ひます。横須賀クラブメンバーの皆様 よろしくお頼ひ申し上げます。

会長 JRI LDW 高橋 久義

47年度 第1回総会に於て、残り少ない時刻の中で役員の選出がありアットエウ向に会長になってしまいましたが、私に代る不熟な者が、このような大任を引きつづく事になり、はたして、どれだけ皆様の御役にたつかが心配しておりますが、選ばれた以上、今年一年間、私なりにガンバっていきたいと思ひます。会費あつての役員でありますので、会員一人一人が役員のつもりで、色々な御意見、御希望を御発言してあります。各にとど、よろしく御頼ひいたします。ガンバリマス。

副会長 JHI BMO 森野 賢次

今年度は、横須賀クラブの副会長、もう一つ JARL 関東支部代議員にも選出され、大いに張り合つています。コミニカル 共々頑張りますので、皆々様の御協力が程お頼ひ致します。

会計 JAI NTJ 黒田 利栄

前年度に引き続き、やらしてもらいます。御協力よろしく。

副会計 JAI HAU 金子 勲

新役員になりました。一年間、着実に横須賀クラブを発展させていこうと思ひます。今年度は、全9名の多数役員によりFBに進めていけるのではないかと楽しみにしています。又、クラブ費が多く参加して頂くようPRに力を入れています。よろしく

渉外 JHI GUY 新倉 武夫

失礼のため頭を悩ました。お丹に入浴かめりにクラブで、一生懸命やりますので、よろしくお頼ひいたします。

副会長 JAI JVH 佐藤 公男

昨年は、横須賀に御座いましたので、その分を含めクラブの為に頑張ります。

書記 JAI FFP 鈴木 今人

前年度の成績が悪いのか、又、役員をやられることになりました。また、私も好きなもので、昨年にならまでやらせてください。

副書記 JRI FKO 井上 仁一郎

新居も完成し、落ち着いたので、車の愛車 GT に乗り換えています。

クラブ報担当 JSEI DNV 山台 忠昭

本当の幸甚です。先ず、皆様の御宅を廻り、VOYの取材をしたいと思います。酒は出さないで下さい。弱いのと、朝まで動けなくなります。FBなニュースを待っています。

横須賀クラブ顧問

JAI AFY 奥村 進

JAI BIR 赤木 保

JAI EHC 細川 漆

JAI XGJ 野地 喜孝

JHI DIB 篠森 忠信

役員は以上のとおりです。また、この年の1月23日付で、会則、及会費名簿が発行されました。

VOY No.117より

クラブハウスが建ちます

昨年(46年)、11月に市川地区 信託協会において、私達横須賀クラブの永年の夢でありました、クラブハウスが建つ事に決定いたしました。土地は、JRI HQC ONIの御好意によりまして、夜笠公園ローカルのFBを、場所を借用出来る事になりました。細部については、後日、本委員会により決定されます。

完成目標は、一応今年(47年)7月上旬頃 となっておりますが、出来るだけ早くFBなどの完成したいと思っております。しかし、会費だけで、ほとんども資金が足りませんので、会員の皆様には、御断りをお願いいたしておりますので、どうかよくお断りいたします。たとえ、どんなにわずかでも、"チリもつモルバ"、"なんとやら"とが申します。昨晩、会費担当理事が廻り付けております。皆様の御協力をお願いいたします。

クラブハウス 設立委員会メンバー

JAI LGO JRI LPIV JHI BLP JRI MIC

JHI GUY JRI VDM JRI HQC JRI CSZ

JRI ICH JRI DNV

QSCパーティーに JAI YBO 参加

JARL主催のQSCパーティーに JAI YBO が参加しました。JHI GUY, JRI LPIVの両氏が、随分、総交感局数 500 超え局とナンバー交換を行ないました。

移動先 塚山公園

使用機 IC-71 TR-7100

アンテナ 4EL YAGI 5/8 入ホムボ

JHI GUY, JRI LPIV

両氏、どうも御座います。

JR1JQT局 50MHz AJD 完成!

福岡管クラブ主催行事の一つとして、実施致しておりました、50MHz AJD contest に JR1JQT 高橋さんが一番おりました。昨年5月1日に JAφ MKU 局との QSO 以来、8月10日 JA7GUP 局との QSO するまで、約3ヶ月間、JA1~JAφ 迄の10エリアとの QSO に成功し、11月中旬、最後の QSL を手に入れられ、自出費で 50MHz AJD を完成しました。1月の運営総会に於て、JR1 DEX 西村 OM より、金銭的ハクセイを賞品として、お渡し致しました。おめでとう JR1JQT 局!!

QSO の相手局、QD 使用リグ、アンテナは、

JR1 LDM, JA2 DRP, JA3 COX, JA4 OSM, JA5 FMP,
JA6 BCK, JA7 GUP, JA8 JWS, JA9 ENY, JAφ MKU
Rig. FD-AM3 ANT. 7mH 3EL YAGI

VOY NO.116 より

藤室 OM の中央情報

3月18日の定例ミーティングで JARL 福岡支部会幹事で活躍中の JA1FC 局より話がありました。最近どうも部がアマチュア局とお巡りさんの件がうまくいきません。モビル局で運用中は免許証、免許状を必ず携帯して、つまらぬトラブルを避けて下さい。以前に3時間ほど車を止められお迷惑された例があるそうです。免許証、免許状は、複写でも OK なのと、助かコピー屋にでも預かっただらいかがですか?

JARL としては、会費を値上げを 100 → 150 円/月 に検討中と共に、検閲証と現在の JARL NEWS 月3回を週刊紙と同サイズに月1回に変えるのを検討中です。

(現在 YBQ 会員 145 名 になりました)

三浦アマチュア無線クラブ設立

JH1 ZPD として、設立致しましたので、簡便格致します。

会長 JA1LVE 伏見 美幸

今後とも、ローカルクラブ各位には、お力添えいただき厚く思いますが、御指導、御鞭撻のほどをお願い申し上げます。

(設立当時の希望より)

クラブハウスが建ちました

臨時

VOY 117 号で お知らせしました クラブハウスが完成迎えました。47年11月総会において、お打ちの長年の夢でありました クラブハウス建設が、2月に決定、いらいこの9月に完成致しました。クラブハウス建設に対しては、多方面に渡り、皆様の御協力を心から、感謝致しております。今後の運用に、大きく クラブハウス を促立して行きたいと思っております。

今年度も JARL 主催コンテスト

ALL JA, 6m & Down, ALL City に参加しました。

また、11月には YBQ 主催 マラソンコンテストが行われ、次の方々が優勝致しました。

マルチング JA1 DCK 1172 点 144 MHz JF1 ERC 1012 点
50MHz JA1 FFP 554 点 7MHz JA1 FJJ 551 点

皆さん、ご苦労さまでした。

昭和48年(1973年)

新役員が決定致しました

会 長	JAI DCK	繁田 繁良
副会長	JAI XOA	石井 孝志
書記長	JRI LDW	高橋 久義
副書記	JHI OHZ	片倉 由一
渉 外	JHI GUY	新倉 武夫
副渉外	JHI FKI	平野 達治
クラブ報	JRI NMK	伊東 敏昭
会 計	JAI HAU	金子 薫
副会計	JHI GUX	西村 武久
監査役	JEI LXJ	小島 保太郎

役員一同はりきっています。
どうぞよろしくお願ひ致します。

1月28日 定例ミーティング開催さる。(秘会)

御注意!! 諸手数料大巾に上がる

昨年12月22日に電波法令関係手数料令が大巾に改正され今年の1月1日から発令されました。

電波法令関係手数料表より(アマチュア局関係者すい)

()内は旧手数料

○ 無線局の免許申請手数料

50W以下のアマチュア局	¥ 1,200.-	(10W以下 ¥ 500. 50W以下 ¥ 1,000)
50Wを超えるアマチュア局	¥ 2,400.-	(¥ 1,500)
再免許の手数料	¥ 600.-	(¥ 300)

○ 変更検査手数料

甲表 アマチュア無線局	¥ 800.-	(¥ 300)
乙表 50W以下の送信機	¥ 300.-	(10W以下 ¥ 100 50W以下 ¥ 200)

○ 無線従事者国家試験受験手数料

オー級アマチュア無線技士	¥ 600.-	(¥ 400)
オニ級	¥ 500.-	(¥ 300)
電装級	¥ 400.-	(¥ 200)
電信級	¥ 400.-	(¥ 200)

3月17日 定例ミーティング開催

行事予定と経費他、自己紹介等が行なわれ、新入会員の紹介も同時に行なわれました。

4月14日 定例ミーティング開催

4月22日 伊豆壱山でいちご狩南く。

JAI FFP, JAI XOA, JRI UUA, JRI FKI, JEI JUF, JHI GUY,
JHI GUX, JRI LDW の各局が参加し下PBカーで凱行した。

4月28・29日 ALL JAコンテストにクラブハウスから参加しました。

使用周波数は、35～21MHzで参加局は次々とありでした。

JAI FFP, JHI GUY, JAI PBY, JHI FKU, JRI LDM, JAI DCK,
JA JICHZ, JRI DMI 及び JRI OFGの各局は塚山公園よりスキャンしました。

5月26日 定例ミーティングが青少年会館にて行われました。

ALL JAコンテスト 結果発表

三井まつり(公南実験)の件 他。

6月16日 定例ミーティング開催

6mと30mhzコンテスト参加の件を話し合う

日時は、7月14日 21:00～15日 18:00まで。当クラブは、衣笠山に移動し、
50MHz, 144MHz, 430MHzにスキャンする予定です。

新クラブ局を南局致しました。

名称 田井ハムクラブ CALL JHI PBR
運用周波数 1.9MHz～430MHz 会費は約10%

7月28日 定例ミーティング開催

フィールドコンテスト参加について。

日時は8月5日 00:00～18:00 塚山公園に移動

周波数は、35～430MHz

釜水浴の件 日時は8月19日 三井海岸球会にて。

8月18日 定例ミーティング南局行。

9月8日 定例ミーティング開催

会費ミーティングの日程が10月6,7日 6日 19:00 相沢家集合 会費42000-
リグ購入について。

フォックスハンティングについて 日時 9月23日 10時 場所 観音崎周辺
使用周波数 144MHz, 50MHz。

9月23日 観音崎 フォックスハンティング

FOXには、JAI DCK, JAI FFP, JAI HAUの3氏があり、FOXは、8時40分頃
JAI FFP宅よりモバイルで観音崎公園へ向った。

さて、屋根付のバンチにトランシーバーを設置して、キツネ側は、電波発射OKというこ
うまでこぎつけ、集合場所のJAI EHC局に参加メンバーの向合ゆせとし、また、
ハンティングについての注意事項をJAI FFP局から証入てもらいキツネがりが南局
された。……。次に、FOX近くに到着、あとはRXのスイッチを切て、耳で聞き分け
てみつけたらいいハンターが現れれみごとオキ位を獲得しました。そのタイムは、わずか
23分という早業。続いて、2位、3位と決定し、12時頃全隊集合し、ミーティングを行
ない、一日FBに過ごし、無事終了致しました。

144MHz: 1位 JAI PBY, JHI FKU, 50MHz: 1位 JRI VDM

2位 JHI KPZ, JAI EHC, 2位 JRI DMI

3位 JHI CTL 管の御苦労様でした。

VOY No.120より

“電波公害”

“テレビを直す 隣りのムスコが アマ無線”

こんな雑言が出そうなほど、TVはすでに役もたたり、だからテレビの画面が
乱れると、すぐ「ハムがウツガワレル」ことになる。

先頃、関門海峡一帯で、テレビが音声だけになり、映らなくなったチャンネル
が急に映ったりしたり……こんなことがあって、また「ハムが」付近住民は怒った。
ところが犯人は意外なところに潜んでいた。これは、関門海峡をまたぐ東洋一
の関門大橋、48年ごろ完成予定でいまケーブルのより渡し工事が進んでいる。
このケーブルが犯人だったのだ。

この珍現象は、ケーブルに電波が当たるとケーブルの周囲に磁場ができ、電界
が変化して、ケーブルがふれるほど、電波障害は広がるのだ。『国家的事
業なのでガマンしなさいが……』と住民のイライラは高まる。中国電監も“ケーブル
を張った段階で”エイショウが出るとは、意外だ。公園、放送局に解消策を申し
入れるという。

——以上、朝日新聞より——

機 誌 施

これこれ何とよむか？ 意味がわかりますか？
(答は、次ページに)

◎ アマ無線の日 7月29日 と定めて以来、のも 本年度でした。

昭和49年 (1974年)

新役員が決定しました。

会 長	JHI GUY	新倉 武夫
副会長	JHI CJL	山本 徳行
会 計	JAI HAU	金多 勲
副会計	JEH DNV	山台 忠昭
書 記	JHI OIZ	片倉 由一
副書記	JRI DMI	渡辺 泰宏
渉 外	JHI GUX	西村 武久
副渉外	JRI LDW	高橋 久義
VOY	JFI EBH	川端 裕美

監査役 JAI ITN 若林 美雄

1月20日、総会開かれる。

上記のとおり、49年の新役員決定

3月3日、定例ミーティング 開く

参加者30名あまりで、にぎやかに、ミーティングしました。

クラブハウス 取りこわし とする。

大変残念なお知らせをしなくてはなりません。2年程前に JRI HQC 高の街お意により YBQ のクラブハウスがようやく設立して FB に使用していましたが、最近、鈴木さんの仕事の実績で、工場の下部分が公共管理下におかれることになり、現在場所より移動しなければならなくなりました。移動するに当たり、その適当な場所がありませんし、また、解体したとしても、元の形にするには、かなりの技術と運搬、解体の費用が、かり、当クラブの予算では、とても無理な事ですが、……。結局のところ何とか鈴木さんにこの建物を使っていただくことと云う事で、鈴木さんに 榎須賀クラブよりクラブハウスを買い取っていただく事をお願いした結果、心よくお引き受け頂きました。そして、先日、クラブハウスとクレーンで“つり上げ”鈴木さんの庭に家の続きという形で使用していただく事になりました。このクラブハウスの代金で、又、別のところにクラブハウスを建設する予定であります。残念ですが、皆様 よろしく！

4月7日、衣笠公園にて、花見兼お花見、フォックスハンティング”と行なう

この日は、少し風がありましたが、太陽はサニサン、桜の花も、ほぼ満開で、なぜか YBQ の下地の 申し訳ない寒い日でした。また、花見客も多く、歩きまわるのがなぜか気になりました。10 時に オリンピアホールに集合（現任は大正堂）10 時 30 分始発、開始、トップ 1 位は、約 20 分後に Fox を捕まる、その後お昼頃までには、ほとんど Fox を見分け、完結し、御弁当 etc を食べながら ミニゲームに移り、2 時 30 分頃一同解散（結果は下記のとおりです。）

50MHz 部門

1位 { JHI CJL
JFI HAU
JGI ETK

2位 JFI HGO

3位 JRI DMI

B.B. JAI EHC

144MHz 部門

1位 { JHI CJL
JFI HAU
JGI ETK

2位 JEI PVQ

3位 JAI YLL

B.B. JEI NAC

4月13日（土）定例ミニゲーム

4月7日 南健の Fox ハンティングの入賞者の表彰式

フル JA コンテストの件

8 月、スライド 映画

過ぎし日を思い出す様な昔の活動写真で、榎須賀で始まるカーボニルハムの誕生。今を去る 10 数年前に、JAI CNE、JAI EHC、JAI FFP、JAI EFK 等、数多くの OM 諸氏により、カーボニルが生まれたのでした。もちろん、真空管式で、マイクもカーボンマイクを使用し、かなりの苦労のあとがあったみたいでした。そして、50MHz のハンディトランシーバー、昔の自伝機である。多くの OM 方の HAM の歴史、その一片を見る事が出来、私にも OM 諸氏に負けないよう、HAM の麻拓の精神を思い出したいものです。

4月23日（火） JAI ITN 宅で 理事会

前夜ミジのこたえ

ミジヤン

ラグジュ

TVI

とふ。

4月28日、29日 オールJAコンテストに参加

JAI ITN宅にお借りして JARI主催の オールJAコンテストにYBQは参加
いたしました。当日は、多岐の方の御協力を頂き、ありがとうございました。

5月12日、 茨島での つり大会 行きます。

当日は、下田な天候に恵まれ、大に楽しい一日でしたが、参加者全員が、
ぼうず、魚には、まらねれましたが、一日 茨島で ゆっくり遊みました。また、
次回を楽しみに 皆さし お元氣で、……。

5月18日(土) 定例ミ・ティング 青少年会館にて。

オー一回自作コンテストも下読みとあり行ないます。

メ切日、 49年8月31日

発表 49年9月ミ・ティング会場にて、即決。

非常通信について。

5月26日(日) 非常通信メリット交換実施する

基地局 JAI YBQ、中央公園

サブ基地局、防大付近。

モビル局と固定局の協力により、追波、田津、安金塚、平作、通見、
小笠原、大木部、吾井、湯賀、鴨居、他市内全域。

今回の結果をみますと、中央公園からは、市内全域は無理でやはり、防大
周辺方面にサブ基地が必要と認めれます。これは、ハンディトランシーバーを主に
使用致しましたので、144MHzが実際には、役立つのでは無いと思われま
す。ということで、確實に全域をカバーするようするには、どこどこに基地局を
置いておくのが望ましいと調査してみたいと思います。

6月29日(土) 定例ミ・ティング 青少年会館

6月28日コンテスト 残念ながら参加しませんでした。

8月 オールドデコンテストに参加。

通水浴は、台風のため中止にしました。

9月29日 定例ミ・ティング 自作コンテスト入賞発表。

参加者 JAI CME, JAI HAU, JHI GUIY, JHI CHZ,
JEI NME, JFI XUC.

最優秀賞 JEI NME 50NHS SSBトランシーバー
JFI XUC. オールドデコンテスト SDR計 ANTカマクラ。

10月12、13日 オルミテコンテスト 個人参加するところになる。

10月26日 定例ミ・ティング (自作コンテスト入賞者の表彰)

10月27日 フォクスハンティング 雨のため中止 (本当に残念でした)

11月 マリリンコンテスト 結果発表

入賞者は 本年の総会にて表彰致します。

1位. JFI FRO. 49.920 点

JFI XUC. 10.380

JEI LES. 5.575

ロ-カルニュースより

“1.2 GHz. 2.3 GHz の実験”

遠見にお住いの JAICME 局は、現在上記の実験の協力者と募集致しております。UHF に興味のある方は、理事の方に連絡下さい。

DE. JAICME.

JEI DNW 局 JCC 600 完成

まろまろやめて、YBQ の会計業に精を出す予定でです。

5月31日の YBQ メンバー は、110 局です。

昭和 50 年 (1975 年)

新役員紹介

会長 JAI HAU. 幹事 JAI PBY

副会長 JAI ITN. 副書記 JAI CME

監査役 JAI AYC. 渉外 JHI MSB

会計 JEI DNW 副渉外 JAI BCK

副会計 JFI EBH VOY. JHI OHZ

1月2日 JARL QSO パーティに各局参加

1月26日 横須賀市文化会館で YBQ 定例総会

○本年度の役員選出

○エグゼ

1月28日 ミーティングにて、理事会を行ない、

会費値上げの小委員会にて、1200円と決定する。

2月23日 定例ミーティング

会費値上げ承認

3月21日 厚木の JAICMS 宅にて、神奈川支部で県内クラブ代表者会議開催

JHI GUY JAI HAU 出席する。

3月22日 定例ミーティング YBQ 不正ミーティングの Band と周波数について決定。

また、67MHz スパンニングについて。

YBQ インターミッティングの同僚社と所有決定
 使用同僚社 21,150 MHz 内社. A35
 時間 毎週土曜日 23:00~
 ネットコントロール JAI HAU.

3月23日(日) 戦ヶ島フォックスハンティングに参加

当クラブから JAI PBX, PBX & XYL, JAI ITN, JAI HAU の各局は、
 当然 JAI PBX の車で、現地に集合参加した。
 先ずは、PBX がフォックスハンティングで、とにかく 2m
 帯の 20 以内とぐわぐわのやり取り。数時間後、……
 がたがたの中、Fox を発見。大音量で叫び出す。JAI PBX の
 局からもあまりにノイズとなる。どうもあつたかと思われた。

4月19日(土) 佐賀県コンテスト

4月28,29日 ALL JA コンテストに JAI ITN 宅より参加。

4月30日 徳島県クラブ総会の手紙を宛丁

登録 No. 11-1-2

YA 12月13日. Sase Deum コンテスト参加

当日は JAI PBX と JAI HAU の二人で、夜半 11 時頃を過ぎ、JN
 テラの競走に行かう。JAI HAU, JAI ONE, JAI ITN の三人で 50.144
 400 MHz の 3B の 4 の各々 JN テラにエッジ。この後、各局は、集
 まり、片側は、片側は、一応準備 OK となった。
 4日. JAI ONE 局の 1200 Hz のトランスミッターが、ちと調子が悪
 く送信ができなかった。後から聞いた話だが、ちと、電圧山あたり
 まで調整が効いていたとか。…… びくびくしていた(残念でもあり)
 参加者は、20 数名、各局さん 御苦労なまてした。

8月2日,3日 ワールドデーコンテスト参加。

当日は、VY, FB な天気。何もいなくても、あせがとるという果
 実のままといい日であった。

アンテナ Rig 等は、皆協力して、コンテスト開始 21:00 までに、終了
 し、コンテスト開始となる。しかし、暑くて、暑くて、3日の日には、アイス
 パックの氷のおせめになり、おまじで、ビールやコーラの冷めいさが大変なもので
 した。各局さん、どうも御苦労なまてした。

10月11日 ノルディックコンテスト

YBQ は、JAI ITN 宅にて、運用していたが、コンテスト開始直後に
 Rig をトラブリ、結局、QRT となっていた。夜中 QRT となっ
 てしまった。ロスは大きく、今回は、クラブ屋各局の参加が多かったこと
 もあり、いい結果がでたのでは、と思いたすが、

今年のVOYから.

○ JARLに敗けまい会員登録出来る

今年 かつて 権理衛クラブの会員登録ができました。この会員登録にもや、VYFBを以て JARLの会員登録なるがあのさのといった感じ。
これは、JEI VDM 東大路さんのお力によるものです。

○ JEI DNW 氏に WACA 完成 !!

JEI DNW 山崎 OM が 氏に WACA を完成しました。JAIFFP, JHICJL, JR1DEX, 他各局が JCC を迎えています。氏に 山崎 OM が、各局を先んじて WACA を完成したものです。ごとうきまでして。山崎 OM は、さらに一歩進められて、毎日 7MHz にて On air していることです。

○ 5月の第2日の夜半 21MHz について

5月の第2日の夜半 21MHz のローカルコール後の事。つづいた。つづいたラヂオの QSO (ラヂオ) がなんと、エ隆の 11時半から日曜 3時半までという長い——ラウンドラヂオが続きました。無難にいいりか。好ましくは、QSO が続きとはいへ、各局 やはりアマチュアだるめー、又 何人かとはラヂオをずっとまいていて、1時、2時になると、プレイクを付けて非にりする人もあつたそうです。
エロンが早くきつてから、ひっこむとか、アカアチンにとやられるからひっこむとかで、ようやく 3時半に QSO 終了。きつと、日曜日は昼過ぎまで、グーグー放送でしようね。

○ 今年度 YBQ 主催マラソンコンテストが実施され、下記のように決定し、入替者も決定いたしましたので発表いたします。

趣意 1. 年毎に盛んで行なわれる JARL 主催のコンテストの中で、クラブ内競走部門があるのを、すなわち

4月 ALL JA コンテスト 7月 6m & Down コンテスト

8月 ノーリド・チー コンテスト 10月 ノーリシティ コンテスト

以上に参加できる限り参加する。全部参加できなくても構わない。

2. 参加部門は 広めないが、各コンテストで自分の得点得果の年毎のトータルをポイントとする。

3. 発表は、JARL NEWS に発表された、個人得果を合計して判断するので ALL City コンテストの結果が JARL NEWS に発表された後となる。

順位発表

第1位 JA1 DCK 332810 点	第9位 JH1 OHZ 15714 点
第2位 JEI DNW 98969	第10位 JA1 FXP 11528
第3位 JA1 FFP 96366	第11位 JA1 CME 7855
第4位 JA1 ITN 92171	第12位 JA1 PBY 7855
第5位 JH1 CJL 59427	第13位 JEI TYO 4272
第6位 JF1 XCB 58255	第14位 JEI LES 3222
第7位 JH1 MSB 58255	第15位 JA1 AYC 2104
第8位 JF1 XUC 18370	第16位 JA1 AUH 1534 (1.9MHz)
	第17位 JA1 HAU 1125

昭和51年 (1976年)

1月15日 総会の内容から新役員が決定いたしました。

会長	JAI TFP	鈴木	今人
会長	JAI HAU	金子	敏
副会長	JAI AYC	松本	正隆
専 託	JF1 LES	谷口	正隆
副専託	JF1 PVR	森崎	昌治
渉 外	JF1 DNW	山台	忠昭
副渉外	JF1 BGT	桑原	泰彦
会 計	JAI CME	桑原	宏明
副会計	JAI ITN	若林	美雄
VOY	JF1 EBH	川端	裕美

現在の会費粒 55名
総会出席者 22名
委任状 19

でいい。

1. 理事選出 (上記のとおりです)
2. 50年度の事業報告 会長 JAI HAUより 承認
3. 50年度 会計報告 JF1 DNWより 承認
4. 50年度マラソンコンテスト入賞者に賞品受与
5. 参加局の自己紹介
6. 全局で写真撮影

2月28日 定例ミーティング

1. VHFのアンテナミーティングについて
2. 市内で最初にWACAを完成して JF1 DNW局に JF1 DEX 局に対して、
魚のハクセイが贈られました。
3. 三浦半島地域クラブ連絡協議会発足の件について
4. その他、自己紹介 etc.

3月4日 理事会

定例のミーティング内容の三浦半島地域クラブ連絡協議会の発足に伴う、下打ち合せを行う。この結果、会長、専託、渉外の名にてこの件を担当するように決定しました。

3月7日

JAI CME局のローカルの山に 3.5MHz用 1/4入用GPアンテナを設置するため、有志が集まり、パイプを加工し、搬入する。コンテスト etc.に使用するため。

3月20日 三浦半島地域クラブ連絡協議会発足のため、初会合

磯崎クラブ 3名、三井クラブ会長、金沢クラブ会長の3クラブで行なわれました。

各クラブの「統合」ではなく、あくまでも各クラブの自主性を尊重し、協賛的クラブとして行こうと決意。

VHF 145MHz の QIL コール 始まる!!

(オンエア・ラング)

毎月 3 月 6 日より スタート。

21MHz について、かねてから 言われていました。145MHz の オンエア・ラング
が開始されました。キー局は JA1DSW 局です。サブキー局は JF1ERO
145.52 MHz FM. 毎週 金曜日 21:00 JST より。

21MHz の オン・エア・ラング の 時間 が 変更 になりました。

23:00 JST → 22:00 JST と 1 時間 早く になりました。

3月 22日 CQ 誌 4月号の ロ・カルトボックスに YBQ の 記事 と 写真 が
のって いました。

JARL ニュース 3月号 には、50年度 登録 クラブ、クラブ 対抗
年間 トータル で Best 10 入りの オケ位 となりました。これは、
クラブ 員一人一人の 協力の たまもの であります。皆さん 御苦労さ
まで した。

3月 27日 定例 ミーティング 参加者 15 名

4月 3日 YBQ 3.5MHz トランシーバー 90% 完成。

かねてより JA1CME、JE1LES 局ら、が 製作 して いました。トランシーバ
が 90% 完成し、電波 発射 (タミロト) でした) に 成功 した。FB でした。

4月 28、29日 オール JA コンテスト に 参加 しました。

結果 (結果) を お楽しみ に、各局 ごくろう まで した。

5月 22日 定例 ミーティング

本日は、参加局 40 数名で にぎやか でした。JA1BIR、JA1HAU
各局 からの 昔話 に 花が 咲きました。

7月 10、11日 6m & Down コンテスト 参加。夜登山 移動

若手 JG1HQA、JI1DBQ、JJ1ANW 局ら、大活躍 今度も、
上位入賞 などは 2。ただ、残念なことに、強風雨 の ために、
11日 AM 11:00 過ぎに、大雨の中 ANT の 撤収 にかかった。
皆さん、大変 ごくろう まで した。

7月 24日 定例 ミーティング

6m & Down コンテスト の 反省、(次回からは 430MHz に 専念 せよ、等)
8月の フィールド コンテスト の 件、
その他、 参加局 24 名

8月 28日 夜登山より フィールド デー コンテスト に 参加。

1.9 ~ 430 MHz まで On Air しました。多数の 参加 ごくろう まで
でした。結果は JARL ニュース を 見て 下さい。

YBQ 8月マラソンコンテストが始まる

開催期間 8月1日 0000 JST - 8月31日 24:00 JST

資格 YBQメンバー 使用周波数 オールバンド

参加部門 シングルバンド、オールバンドマルチ HFマルチ
VHFマルチ 但し、1局1部門とする

得点 交信局数 × 運用日数

表彰は 10月のミーティングにて行う。

8月21日 定例ミーティング

オールシティコンテスト参加について。

今回は、個人参加を中心とし、有線で移動、JF1DN取巻に一任
自己紹介

9月18日 定例ミーティング

オールシティコンテストの参加方法について。

市内在住ハム局コールブック完成 各局に配布

8月マラソンコンテスト参加局のログ集計

10月23日 定例ミーティング

8月マラソンコンテスト表彰式

横須賀アワード表彰式 (規定は次のページを参照して下さい)

その他

8月マラソンコンテスト入賞者 (略称略)

2.1MHz	1. JH1OPY	7.112 点
	2. JG1KES	4.241
14MHz	1. JA1AYC	10.724
28MHz	1. JH1OHZ	738
50MHz	1. JE1DYH	3.875
144MHz	1. JJ1ANW	3.792
	2. JG1RFS	826
430MHz	1. JA1DSW	
オールバンドマルチ	1. JF1UCO	10.044 点
	2. JA1FXF	9.408
	3. JJ1JLB	6.498
	4. JE1LES	5.394
VHFマルチ	1. JF1XUC	3.999 点

横須賀アワードの表彰式が行われます。

JE1LEW、JF1ERO 両局に横須賀アワードが授与
されました。おめでとうございます。共にクラス別 No.1 です。

横須賀アワードについては次頁をごらんください。

YBQ.YBQ 横須賀アワード YBQ YBQ

発行者 JARL 横須賀クラブ
種 類 キング賞、クイーン賞、ジャック賞 の3つ。
申請方法 GCR + 300円

詳 説

1. キング賞

JA1のエリア内に移動の JA1 〇〇/1 から JA〇 〇〇/1 までの
10局と交信し、QSL 10枚を得る。

JA2のエリア内に移動の JA1 〇〇/2 から JA〇 〇〇/2 までの
10局と交信し、QSL 10枚を得る。

同様に、1~9のエリア内に移動する 合計 100局とQSOし、
QSL 100枚を得る。

2. クイーン賞

横須賀市内に移動の JA1 〇〇/1 から JA〇 〇〇/1 までの10局と
QSOし、QSL 10枚を得る。

3. ジャック賞

三浦半島のエリア内に移動の JA1 〇〇/1 から JA〇 〇〇/1 までの
10局とQSOし、QSL 10枚を得る。

各賞において、申請者の移動運用は、同一都府県内ならば有効である。

51年度申請は、〒239 横須賀市大津町1-10
金子 勲 JA1HAU. まで。

11月20日 定例ミーティング

YBQ 自作コンテスト 南く、出品作品と製作者を紹介してあります。

JA1AUD 1.9MHz CWトランシーバー。
JE1LES SSTVモニター。
JA1FUI 周波数カウンタ。
JE1EBF 50MHz AM-FMトランシーバー、デジタルクロック、調光器、電子サイコロ、
28MHz アリアンツ、RFスプーザープロセッサ、FM、MPXアダプター。
JE1NME CWモニター、2トーンOSC、ノイズビネレータ、エレキー、デジタルクロック
50MHz SSBトランシーバー、タバー。
JG1SPQ ヘリカブ用イッポアンテナ

皆さんFBなものでありたい、どうもありがとうございました。また、FBな
ものを製作者さんしたら一層下で、ぶろくお値いいたいです。

12月11日 定例ミーティング

51年最後のミーティングとなりました。

今日は、JARL 50周年を記念して、実施された「30年、DX イベ
ンション」の記録映画を放映しました。

このあと 51年 VOY から ニュースをひろってみましょう。

★ JAI AUD 篠 真佐男 さんが作る SBI 7.19 に 19MHz JCC 500
No.4 完成されました。おめでとうございます

★ YBQ で Na1 JEILES 谷口 正敏 さん SST モニター 完成。詳しくは
VOY No.134 を参考にしてください。

★ JRI DEX 西村 OM WACA 完成。
おめでとうございます。

JAI YBQ 図書資料目録

クラブの皆さんに使用してもらおうと、下記にある図書を 紹介致します。
御覧場所は、JAI HAU 電. TEL 36-1854 です。で ようく。

1. アマチュア無線ハンドブック
2. V UHF ハンドブック
3. アンテナハンドブック
4. 16CM ハンドブック
5. かるが 半導体セミナー
6. 上級アマチュア無線技士、上級HAM 国家試験問題集
7. アマチュア図用 電波法令 抄録
8. アマチュア無線家のための高周波トランジスター マニュアル
9. カビットによる モーヴスマスター 3巻
10. SSB ハンドブック CQ 誌 12月号別冊
11. World Radio & TV Hand Book 1974
12. 初巻のラジオ技術
13. アメリカの CQ 誌
14. アメリカ QST
15. The Radio Amateurs Hand Book
16. アワード、ハンターズ ガイド

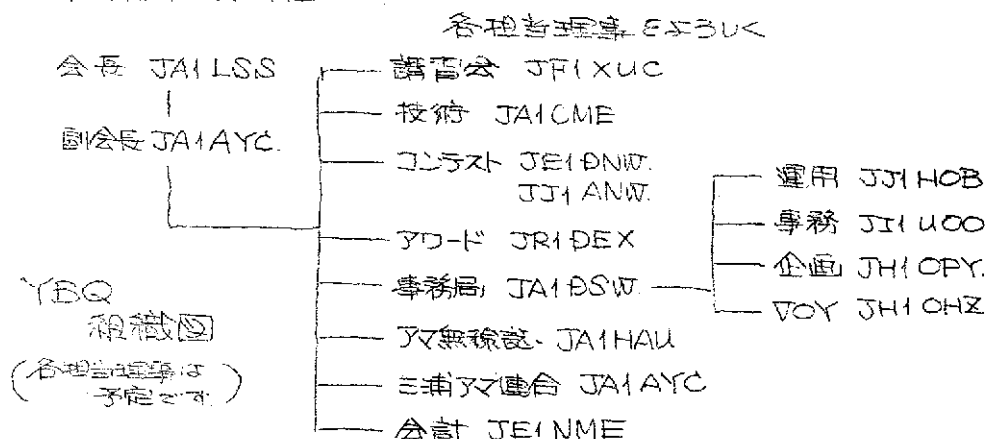
DX 誌

51年には、V UHF 帯使用区分が改正され、
また、ナロー化するようにとの JARL からの
アピールがありました。皆さん御協力を。

昭和52年 (1977年)

1月23日 総会

1. 本年度役員決定



2. JAI BSN JARL 理事より あいさつ

3. '76年事業報告 JAI HAU より
JARL コンテスト 年別トータル順位 第11位でVE。

4. 会計報告 JAICME より 承認されました

5. 南國クラブ 会長 あいさつ

3月26日 臨時総会を行なう (会則変更にとりあう)

1. 会則変更

内容	旧	新
会費 値上げ		
正員	¥1200.-	→ ¥2400.-
学生	¥800.-	→ ¥1600.-
入会金	¥100.-	→ ¥500.-

○ 会計年度の変更

1月1日～12月31日 → 4月1日～3月31日

○ 役員任期を1年から2年とし半数を入れ替えとする。

2. 新しい事業計画の発表

(1) CW移行コースの開設

JFI XUC を監理者として、今年度始め CW移行コースを行なう。

(2) 橋須賀アワードの発行

105,000円をメンバー有志よりアワード発行資金として、アワード発行に御協力いただきます。担当は JAIAYC

(3) 無線誌の発行

JAI HAU 他により担当

4月 2mナロー化 技術指導
JAICME, JEI LES 両局の指導により ナロー化対策 フィルター交換を行なう。

6月 2mアンプバルター製作とSSB オンエアミティングの件
JAICME局, JEI LES局の指導により実施された。
従来の2m オンエアミティングを SSBに移行することになった。
(来月1月の予定)

7月31日 クラブミティングとHAMセミナー 開催
午前中ミティング 午後からHAMセミナー 瑞新ぼく屋 自衛隊内

HAMセミナー内容 及 講師

(1) 運用

- | | |
|----------------------|----------------------|
| (1) 運用バンド, リグ, 伝搬の紹介 | JEI LES |
| (2) シェックの確立 | JA1 ITN |
| (3) ログ, 整理簿のつけ方 | JR1 DEX |
| (4) 運用の方法 | JALSS, JA1 HOM. (CW) |

(2) 法規 及 JARLについて

- | | |
|--------------|----------|
| (1) JARLについて | JA1 FC |
| (2) 法規 | JA1 HAU. |

(3) 技術

- | | |
|--------------------------|---------|
| (1) 送受信機, アンテナの基本 | JH1 MSB |
| (2) アンテナの接続と実験 | JH1 MSB |
| (3) 周辺技術 (SWR計, ANTカッパ等) | JH1 MSB |
| (4) TVI, BCI, アンノイについて | JA1 CME |

(4) HAMの楽しみ方いろいろ

- | | |
|--------------------|-------------------|
| (1) アワードハンティング | JR1 DEX |
| (2) コンテスト参加 | JE1 DNW |
| (3) 各バンドの楽しみかたいろいろ | JA1 AUD, JH1 MSB, |
| | JA1 AYC, JA1 LSS, |
| | 他各局 (予定) |

参加者 約50名 → 大成功でした。

9月24日 ミティング
参加者 10名でした。

11月 11月マラソンコンテストが行なわれましたが 参加者が少なく残念でした。
1位は JF1 XUC局でした。

11月20日 観音崎公園にて、FOXハンティング"行なう。

2m 及び CBバンドにて行ないます。参加者 約10名

1位 JF1 HGO 局 賞品は、JJ1QDX (KC6ST) 局より、

ポナパの不変カメラが贈られました。皆さんおつかれさまでした。

☆

新横須賀アワード (仮称) 発行について

JARL 横須賀クラブでは、創立25周年を記念して、恒久的なアワードを発行することを、本年2月の理事会で"クラブ行事の一環として取り上げることと決定し、以来、種々の検討を行って来ましたが、去る6月5日の理事会において、アワード発行のための諸条件が確認されましたので、下記のごとく具体的な発行準備にとりかかります。

記

[1] アワード発行の目的

アワードを発行することにより、広く横須賀のPRE国内外に広めることと横須賀市に在住するアマチュア局のアクティビティを高めること

[2] アワード発行者

JARL 横須賀クラブ

[3] 発行開始時期

昭和52年10月～12月 (予定)

[4] アワード発行対象者

JR1DEX (事務) JAIAYC, JE1BNW (規則等)

[5] アワード発行の資金

アワード発行のための横須賀クラブ債の募集により広く関係者に呼びかけ、協賛を依頼する。ただし、本アワード発行にかかわる諸費用は、JARL横須賀クラブ一報会計とは別とする。

[6] アワードの規則 (原案)

(A) QSLの有効日 …… 制限なし

(B) 取得ルール

横須賀市内局 (移動局も運用場所明記の場合有効) 25局とQSOし、QSLを手りする (通外局は5局) 但し、最低5フリックス (JAI, JHI等) を含む (通外局は制限なし)

シングルバンド、シングルモードの特記は希望により行う。

SWLは同上の受信を完成させる

上級クラスは特にもうけない

(C) 申請方法

GCR + 手数料

JARL 横須賀クラブ

昭和53年 (1978年)

昭和52年から、年度に寄りまして2年度で役員は3月の総会にて決定する予定です。

3月25日 1978年度総会を行なう。

しかし、出席者、委任状を併せた数が少なく総会成立はせず、ミーティングに変更されてしまった。4月に再度総会を組んで行なうことに決定。

4月22日 臨時総会成立する

役員改選 強半教組 JH1CHZ, JH1OPY, JE1DNW,
JF1XUC.

えらばれ組 JA1FC, JA1FFP, JA1HAU,
JH1QDB, JE1LES, JF1EBH.

4月28、29日のオールJAコンテストはJE1TRD宅よりオンエア予定。

4月25日 理事会南く 担当決定

監査役 JA1FFP 鈴木令人

会長 JA1HAU 金子 順

副会長 JH1CHZ 片倉由一

会計 JE1DNW 山田隆昭

副会計 JF1XUC 中山寛男

書記 JE1LES 谷口正泰

副書記 JH1QDB 藤井邦彦

渉外 JA1FC 藤室 健

副渉外 JH1OPY 宇井和信

VOY JF1EBH 川端裕美

以上。

4月28、29日 オールJAコンテスト参加

JE1TRD宅をかりしてコンテストに参加いたしました。

参加人数 約30名ほど、29日には雨になり中止してしまいました。どうもごろうさまでした。

5月7日(日) 神奈川支部 Foxhunting に参加

朝5時起床、ぬむい目をこすりながら各参加者は久里浜駅に集合、7時に出発。

雨がふる中、中止になるのではないかと心配しながら厚木の会場に向かう。

モータール5台ほど、15名参加。おひ50会場着、受付を終り、Foxをがしに、

雨の中、びしょ濡れになっていく人もいた。風が強くて途中でめきめきしたハンターもいた。

結局、YBQメンバーでは、JA1FFPが2位、JF1HGOが3位、FFP組の2ndが4位と上位2~4位まで当クラブで入賞しました。

昼食、バーベキューをして、全員くつろぐ。雨も少しになったし、おなかもいっぱいになったし、そこで、楽しい会を締め、当クラブでは多数賞品をもらってきました。

15名中10名がアンテナ、SWR計など、一番は、JF1PVF組のIC-502が一同大活躍だった。

「早起きは、三文の値」とく

昔の人は、いいこと言いました。

大成功、大成功

でした。

DE JA1HAU

参加局は次の方々でした。(順不同)

JF1EBF, JF1HGO, JG1DPE, JA1HAU, JF1EBH,
JA1FFP, FFP 2nd, JF1DNW, JE1DBQ, JA1ITN
JG1HQA, JK1JSC, JE1DYH, JI1PVF, JI1AOU

5月20日 定例ミーティング

前回は機材少なくし、JARLの諸君会はやらない。

前年度のような、組織は全面的に変更する。

行事は JARL コンテスト (年4回) に重点をおく。

VOYの充実。

レクレーション等は、2~3ヶ月前に決定し連絡する。

YBQミーティングをCQ誌、モービルハムにのせる。

アワードの件 JA1AYC局より、現行77校 発行しました。

YBQオンエアミーティングの再検討

21,150附近 毎週土曜日 22:00~JST. SSB

50,250 " " 月曜日 23:00~JST. SSB

144,50 " " 水曜日 22:00~JST SSB

ネットコントロール

21MHz JE1LES, 50MHz JH1OHX, 144MHz JA1YBQ/
(OP JA1HAU)

6月10,11日 城ヶ島~泊研修会 と三浦市JCCサービス

民宿「金子荘」にて一泊研修会を行なう。先ずJA1HAU, JE1DNWの2局が宿につく、さっきANT取付けにとりかかった。やがて、JA1ITN局、到着、JH1QDBがバイクで参加、アンテナOK。JE1DNW局がオース、しかし、まったく伝音なし、そこで、JA1AYC局来る、AYC局一発、QSO、成功、JCCサービスNo1。しかし、そこへ旅館の主人がどなりこんできました。「TVエがひどいからやめてくれる」で一同ガックリ、21MHzのオンエアミーティングに参加できなくなってしまった。

やがて、全員集合、JA1BSN局が派用さつて、あまりJA1AYCのおもむきによりビールでカンパイ同様のことをする。----- AM3:00頃まで、話に花が咲く。

11日朝、朝食のあと、岩壁山に移動しJCCサービスを行なった。

参加者は次のとおり

JA1LVB JR1NRQ JA1BSN. OJA1AYC.
OJA1FFP. OJA1FJJ. OJA1ITN. JA1DCK.
OJA1HAU. OJH1DMQ. OJH1QDB JR1LDR
OJE1DNW JF1EBH. JK1JSC. AJA1FuIと2ndと。
AJF1HGO. AJI1DPE. AJH1BLR
(O印一泊した人。AJ印1日にきた人)

6月12日 仙台で一度ちのじしん発生する。

電話が大混雑したようでした。非常にをきえて、車のバッテリーや蓄電池の準備でも併にしておこうではありませんか

DE JA1HAU.

6月24日 定例ミーティング

6m & Down コンテストの後援会費を行なう。いつもの青少年会館にて。

7月8、9日

6m & Down コンテスト 参加

今回の参加場所は、タカトリ山に決定しました。午前中から、JAIHAU、JH1QDB 等が、無線機、テント、電線を借用し、タカトリ山山頂に設営……
夕方に準備完了となり、ほっとしたら雨がぽつりぽつり、カミナリがゴロゴロと大雨にでもなるのでは、と心配になる……。幸い、たいしたことはなくやめました。向もなく、スタート時間になる。頂には、JK1JSC、JE1DYH、JA1LSS、JA1ITN、JA1DCK 等各局集合。いよいよスタート 21:00 になる。Rig. 50MHz TS-600 4EL デルタル-ANT

144MHz TS-700 10EL 八木

435MHz TR-8000 14段コリニアANT

この日は、丹に暑くて暑くて、うきうきと皆大変だったようです。その暑さにも負けずに QSO しまし、ごくろうさまでした。

ほか、コンテストの停電は、約 8400 点でした。(実際には JARL NEWS で) 参加局は、(オペレーター、設営、エリ入ル局、どうもありがとうございました。)

JAIHAU、JE1DNW、JA1DCK、JH1QDB、JJ1ANW、
JH1DMO、JE1DYH、JH1AIZ、JR1LDB、JA1AYC、
JA1FFP、JH1OHZ、JA1KWB、JR1RDU、他多数参加。

7月22日 定例ミーティング

6m & 80W コンテストの結果報告、及、フィールドデーコンテストの参加方法について話し合う。

8月5、6日 フィールドデーコンテスト参加

当初、参加場所にしようとしたが市の方の許可がとれず、再びタカトリ山にしようとしたところ多数の反対者あり、その最大の理由は、樺太の運搬が大変とのこと。結局、奥も入る夜籠公園に決定した。

今回はやりと人道的にはますますとったところですがやはり暑さには、皆さ大変だったと聞いています。とにかく参加局、本当にごくろうさまでした。

ログの結果を総べて、クラブ停電は、約 151,6 万点でした。詳しくは JARL NEWS のコンテスト結果を参照して下さい。

JA1DCK、JA1LSS、JH1QDB、JG1HQA、JE1DNW、
JH1AIZ、JE1PWG、JF1HGO、JJ1ANW、JK1JSC、
JR1LDB、JE1DYH、JR1HJS、JF1EBH、JH1OPY、
JA1TSM、JAIHAU、JG1COT、JG1TJF、JJ1RFP、
JJ1JLB、JH1BLP、JA1AYC、JG1GKE、JH1BMO
以上。

9月22日 定例ミーティング

10月のオールシティコンテストは、無東自動車から、On air することになりました。

YBQ のマヨリンコンテストは、翌年の2月に行なうことに決定しました。規定等は別途発表することにしたのでよろしくおねがいいたします。

YBQ のオンエアミーティングの時間が変更になります。(次のページに)

YBQ オン・エア ミーティング 変更のお知らせ

JA1YBQ オンエアミーティングの曜日と時間が 変更になりましたので、お知らせいたします。

各バンド内、毎土曜日 となりました。

144MHz A3お 144.50MHz 21:00JST.

50MHz A3お 50.250MHz 21:30JST

21MHz A3お 21.150MHz 22:00JST

11月18日 定例ミーティング

来年度の役員選挙のため、選挙管理委員会設けの件

JA1EHC、JH1BMO、JK1JSCの3名と決定しました。

当クラブでは、今まで決っているシャック、アンテナがありませんでした。先日、世安さん(JE1TRD)のご快諾により、近くの土地を借りただけのことになり、来年度よりお借りすることになりました。この件に関しまして、JA1DCK局より説明がありました。

12月16日 定例ミーティング

JA1AYC局より、アワードハンターのことについてお知らせし。

JA1FC局より、WARC-Gのことについての説明。

JA1HAK局より、(来い直ベルギー ONへ行っておられました)ヨーロッパのハム事情についてのお話し

JA1HAU局より、来年度役員選挙についての説明が行なわれました。

参加局は、

JA1AYC、JA1FC、JA1HAU、JE1PWG、JH1BMO、

JA1FXF、JA1DCK、JE1DNW、JL1CQC、JA1HAK、

JA1DSW、JK1NTO、JA1ITN。

10月14・15日 オールシティコンテスト 記、 JA1HAU、

当局は、14日の朝 JF1EBH局の車を借り、Rigをついで、JE1LSS局、JL1ANWの3人で、南栗山工へ向った。もう、JA1DCK局が先においで。

午前中、この4局において、ANT調整等を各局一応のSR値が少なくなつてゐたので、各局、昼食をとりに行く、当局はこの日のRigとはこぎ、

午後に、JE1DNW局が来られ 50.430MHzのアンテナを設置、

やがて、コンテストスタート直近となる。そこへJA1HQA局が来られ、コンテストスタート、この6局で始まった。

やがて各局が応えりに来たり、入り入れにまたりしました。JE1TRD、

JH1BMO、JA1LSS、JK1JSC、JF1EBH、等、

各局さんどうもご苦労さまでした。

オールシティコンテスト 結果

1979.1のJARL NEWSより、

クラブ対抗順位 218,684 集で、17位でした。

VOY NO.139より.

昭和53年5月1日より 郵便送附手数料全改正 になり、アマチュア無線関係も大巾に改正されました。

6月7日の2nd SSB on air meetingに、J1YUOC局が、川口市より参加してきました。当局は、実験が3分入にあり、コマーシヤルな関係で川口市にQSYしてました。しかし、ヨコスカではロケーションの良いJF1ERO局が確認され、オンエアミーティングに参加できたのでした。

横須賀アワードの規定を書いた、FBなQSLカードが完成した。

JAYC 松本OMの協力によりFBなQSLカードができました。ミッド半島をデザインしたもので、表の下半分に横須賀アワード規定を書いたものです。

このカードは クラブ員希望者に送付され、横須賀アワードのPRに役立つことでしょう。このためか、アワード申請者も増えているとのこと。

連絡先 〒2257 横須賀市湘南鷹取 3-9-4

松本 正 雄 TEL. 65-3255

皆さん、ご存じですか？

昭和32年4月20日 当時のアマチュア無線局名録

局名	氏名 生年月日	使用周波数 電波型式 呼号	住所	職業、勤務先	その他
JA1 AA	庄野久男 大7.9.5	3.5~50 A1.A3. 813 6A05	杉並区下高井 戸 4-882	東京大学原子核 研究所 電. 99-8651-4	QRPク. JDXRCR HR0空GP. L. 趣. 短歌
JA1 AB	市川 洋 大15.1.19	7.14 A1.A3 1625	豊島区巣鴨 6-1532 電. 94-5102	国税庁総務課 電. 57-5621 内 2610	東京ク. R高仲28. 空遊. 壺. 趣. 麻雀. 洋酒.
JA1 EH	川島宣雄 昭6.10.7	3.5~28 A1.A3 807	市内上町 4-43		横須賀クラブ R10球S. 空壺.
JA1 ES	坂元 弘 大12.2.1	3.5. 7. A3 50A3.	市内深田台 74	浦賀 Dock K.K. 電. 2里沢4~6	横須賀クラブ
JA1 II	中野昌男 昭8.2.15	3.5. 7 A3 807	市内馬場 1-30	浦賀造船所 電気設計課 電. 浦賀-60	横須賀クラブ R高1中28. 空. 30米遊し. 趣. 麻雀.
JA1 IV	遠見 新 大9.10.6	3.5. 7. A3 807 50A3	市内浦臼郷町 1-56	市立工業高校 教諭. 電. 浦賀-502	横須賀クラブ R9球S. 空26米 遊し. F.D.
JA1 OG	石黒 忠久 昭2.7.18	3.5. 7. A3 807	三井物産山町 堀内 1866	田浦中学校教員 電. 田浦-19	横須賀ク. R高2 中28. 空 50米L. 趣. 登山. 昆虫学.

皆さん、現在のコールブックと比較してみてください。どちらがよいと思えますか？

この方式は、1960年代のコールブックではなかったでしょう。

また、昔の読者がたとえご存じで、昭和35年4月6日（木）の毎日新聞の記事をコピーしましたので、参考にして下さい。

櫻葉裏の力ぐくすの
泉嶺が富士山に噴出する模範例
浅入町二の大先十六の団庭の
ケくすれ堀堀掘田工事大日の
行ふ。似田にはくすれ山の土
が寄びくすれる移説があるため
復旧作業は約半年から二年に

編集後記

このYBQの歴史と編集することにあたり、OM諸氏の英山のお話し、資料等をお借りしたにも関わらず、全部、記録することができず、深くお詫の致します。

また、当局の努力が足りず、資料がない年があります。この年については後日資料が見つかり次第、編集したいと思いますが――。

終わりに、この歴史は、当初 FQを材料にするということでしたができず、いよいよ、まに、昭和53年度中に発行できなかった事を詫言いたします。

このYBQの歴史は、VOYの件前として、机の上においていたばかりでありが、いよいよ次第です。

JFI EBH 川端 裕美

編集者

JAI HAU. 金子 勲 横須賀市天津町1-10
TEL 36-1854

JFI EBH 川端 裕美 横須賀市東逸見町3-56
TEL. 23-9061

発行者 JARL横須賀クラブ (JAI YBQ)
代表 金子 勲 JAI HAU.

昭和54年2月24日 発行

JAI YBQ

昭和54年2月24日 発行
JAL 機内サービス 発行
JFIEBH 印刷